

農001	項目名	ふるさとの味祭り事業費	新規事業
予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	225
年度	H29	所 属 名	
		農林水産部 農業振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 鳥取市の「とっとりイモコンフェスティバル」、JA鳥取いなばの「とっとり農業フェスタ」を平成3年から「とっとり自然のめぐみ感謝祭」として合同開催していたが、より広く東部の農産物をPRするため、平成26年から、県・市町・JAが一体となり「食のみやこ鳥取県」いなば農産物フェスタを開催することとなった。本来の目的を継承しているため「とっとりイモコンフェスティバル」はこれの中で引き続き開催する。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 生産者と消費者の交流を図ることで本市の特色ある農産物に対する消費者の理解を深め、安全安心な地元農産物及び加工品のPRと地産地消を促進し、また、農業者所得の向上を図るため、とっとりイモコンフェスティバルを開催する。 (トットリ・アフトピア協会へ委託)		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 鳥取藩の伝統料理「イモコン鍋」を軸に、本市の農産物、加工品及び農業者の手作り料理をPRし販売する等、生産者と消費者が一体となって楽しむことができる地産地消イベントとして開催する。 (事業の実績) 平成26年度 1,272千円 (18,300人) 平成27年度 1,228千円 (32,000人) 平成28年度 1,012千円 (34,500人) 平成29年度 1,080千円 (35,000人) (見込)		
前年度当初予算額	1,132		
本年度要求額	1,204		
総務部長段階査定額	1,080	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,080	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,080		
計	1,080		
行財政改革課処理欄			

農002	項目名	ふるさと村推進事業費補助金	新規事業
予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	225
年度	H29	所 属 名	
		農林水産部 農業振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 平成3年度から、アフトピア協会会員が生産した農林水産物及び加工品を「とっとりふるさと宅配便」として全国の家庭に届けている。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 四季を通じて、鳥取の新鮮で安全安心な農林水産物及び加工品を届けることにより、販売拡大につなげ、むらづくり運動の活性化を図る。 9割以上が県外への発送であり、本市及び本市の農林水産物及び加工品のPRに寄与している。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 対象者 ふるさと宅配便申込者と受取人 実施回数 年4回(8月、10月、12月、4月) 宅配品目 本市で生産される農林水産物及び加工品等 料 金 1個当たり5,000円(4個ごとに1,000円割引) (事業の実績) ※ふるさと宅配便申込数 平成26年度 1,005個 平成27年度 1,150個 平成28年度 1,200個(見込) 平成29年度 1,000個(見込)		
前年度当初予算額	1,110		
本年度要求額	896		
総務部長段階査定額	701	その他財源の内訳	
市長段階査定額	701	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	701		
計	701		
行財政改革課処理欄			

農003	項目名	農産物加工センター管理運営費	新規事業
予算書項目	農産物加工センター管理運営費		ページ 225
年度	H29		
所属名	農林水産部 農業振興課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位:千円)	前年度当初予算額 21,755		
本年度要求額	25,133		
総務部長段階査定額	22,696	その他財源の内訳	
市長段階査定額	22,696	分担金	0
		負担金	0
		使用料	2,430
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	2,430	
	一般財源	20,266	
	計	22,696	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-20-3232 【10次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農産物の加工技術の習得・向上による地域農業の振興と共同利用による地域住民の連帯感の醸成を図ることを目的に、市内各地に農産物加工等施設を整備している。現在は、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、これら施設の地元への移管を進めている。 【事業の目的及び効果】 必要な修繕等を行うことにより、各施設の機能を維持するとともに、地元への移管の取組の円滑化に寄与する。 【事業の内容・実績】 (事業の内容) 農産物加工センターの維持管理 (鳥取)鳥取市農産物加工センター、東郷農産物加工施設 (国府)成器・麻生・大茅地区農産物加工施設、転作促進集会所研修施設七草の家 (福部)アイデア館、洗濯・乾燥施設 (用瀬)社・大村農産物加工施設 (佐治)佐治町農産物加工センター (気高)気高町農産物加工施設 (事業の実績) 平成26年度 22,223千円 平成27年度 23,833千円 平成28年度 21,755千円(見込) *その他財源の使用料は、農産物加工センター使用料、電柱敷地使用料及び駐車場用地使用料。			

農004	項目名	新規就農推進事業費	新規事業
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費		ページ 225
年度	H29		
所属名	農林水産部 農業振興課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位:千円)	前年度当初予算額 20,474		
本年度要求額	22,616		
総務部長段階査定額	16,665	その他財源の内訳	
市長段階査定額	16,665	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	16,665	
	計	16,665	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 085720-3239 【10次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、県内外から就農意欲の高い若者を呼び込み、新規就農者の育成確保や円滑な就農定住を促進するための支援を行う。 また、後継者については、後継者が仕事を辞めて親の経営に参画しても、後継者が参画することによる収入増が見込めない初期段階における経済的支援を行う。 【事業の目的及び効果】 農業研修生や後継者の確保及び円滑な就農のための支援 【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①ふるさと就農舎 指定管理委託料(指定管理者:一般財団法人鳥取市農業公社) ②とっとり農業体験事業 研修経費等の助成 ③就農相談・就農アドバイザー設置事業 ④【新規】研修圃場整備事業 圃場整備等に係る経費の助成 (事業の実績) 平成26年度 24,932千円(研修生8名、後継者2名) 平成27年度 14,193千円(研修生4名、後継者2名) 平成28年度 20,474千円(研修生2名、後継者1名)(見込)			

農005	項目名	新規就農営農支援事業費	新規事業
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	225
年度	H29	所 属 名 農林水産部 農業振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 新規就農者の定着を図るため、経営が不安定な就農初期の支援策として給付金の給付及び就農時の負担軽減のための農地賃借料助成、住居家賃助成による支援を行う。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 新規就農を目指す青年等が、安定して就農初期の経営を行うことができるよう生活支援を行うとともに、農地賃借料助成、住居家賃助成を行うことで就農時の負担を軽減する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①青年就農給付金 26人 36,237千円 (補助率 10/10) ②就農応援交付金 1人 955千円 (100千円×5月+65千円×7月) ③農地賃借料助成事業 21人 1,774千円 (補助率10/10) ④住居家賃助成事業 4人 679千円 (補助率1/2) (事業の実績) 平成26年度 56,958千円 平成27年度 23,582千円 平成28年度 51,204千円 (見込)		
前年度当初予算額	51,204		
本年度要求額	39,875		
総務部長段階査定額	39,645	その他財源の内訳	
市長段階査定額	39,645	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金 36,977	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	2,668	寄付金	0
計	39,645	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農006	項目名	農業公社運営事業補助金	新規事業
予算書項目	農業公社運営事業補助金	ページ	225
年度	H29	所 属 名 農林水産部 農業振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 鳥取市農業公社は、平成20年の国府・鹿野・青谷の公社統合と平成25年の一般財団法人化を経て、高齢化や後継者不足に対応するため、農地保有合理化事業と農作業受託事業を行い地域農業の振興に寄与してきた。 農地利用集積円滑化団体として、鳥取、福部、国府、鹿野及び青谷地域のエリアで農地の流動化や荒廃農地の拡大防止に取り組んでいる。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 農地保全及び集積による地域農業の振興と、農村地域の維持発展に寄与することを目的とする農業公社の円滑な運営を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 農業公社運営事業補助金 11,948千円 事務局事業 5,823千円 農地円滑化事業 3,153千円 農地保全事業 2,972千円 (事業の実績) 平成26年度 15,156千円 平成27年度 15,168千円 平成28年度 15,062千円 (見込)		
前年度当初予算額	14,863		
本年度要求額	11,948		
総務部長段階査定額	11,948	その他財源の内訳	
市長段階査定額	11,948	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金 0	使用料	0
地方債	0	手数料	0
その他	0	財産収入	0
一般財源	11,948	寄付金	0
計	11,948	繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農007	項目名	共同利用施設整備等事業費	新規事業																				
予算書項目	共同利用施設整備等事業費	ページ	225																				
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-20-3232																						
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104																						
項 農業費	【事業の経過及び背景】 地域の農業振興や生活環境の改善等を目的に、市内各地に農機具保管庫、共同作業場、集会所等を整備している。現在は、鳥取市公共施設再配置基本計画に基づき、これら施設の地元移管等を進めている。																						
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 必要な修繕等を行うことにより、各施設を維持するとともに、地元等への移管の取組みの円滑化に寄与する。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】																						
前年度当初予算額	3,447	(事業の内容) 地元へ施設の貸付・移管を行うため、施設の修繕等を行う。																					
本年度要求額	6,519	(事業の実績) 修繕等の延べ数 平成26年度 25施設 平成27年度 11施設 平成28年度 12施設(見込)																					
総務部長段階査定額	6,443	* その他財源の使用料は、農林水産業施設使用料、電柱敷地使用料及び駐車場用地使用料。その他財源の財産収入は、土地建物貸付収入。																					
市長段階査定額	6,443	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>163</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	85	手数料	0	財産収入	163	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	85																						
手数料	0																						
財産収入	163																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
区 分	本年度予算額	<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>248</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,195</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,443</td> </tr> </table>		区 分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	248	一般財源	6,195	計	6,443								
区 分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
その他	248																						
一般財源	6,195																						
計	6,443																						
財源内訳		<table border="1"> <tr> <th>財源内訳</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>248</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,195</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,443</td> </tr> </table>		財源内訳	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	248	一般財源	6,195	計	6,443								
財源内訳	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
その他	248																						
一般財源	6,195																						
計	6,443																						
行財政改革課処理欄																							

農008	項目名	経営所得安定対策推進事業費	新規事業																				
予算書項目	水田営農活性化促進事業費	ページ	227																				
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234																						
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104																						
項 農業費	【事業の経過及び背景】 平成23年度から「農業者戸別所得補償制度」が本格実施され、平成25年度から「経営所得安定対策推進事業」へ名称変更となった。 この経営所得安定対策推進事業の実施に必要な経費のうち、地域農業再生協議会が行う推進活動や要件確認等に必要となる経費を助成する。																						
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 経営所得安定対策推進事業を円滑に実施することを目的とする。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】																						
前年度当初予算額	11,063	(事業の内容) 対象作物ごとの農業者別の生産数量目標の設定、申請書類の配布・回収、対象作物の作付面積等の確認、農業者情報システム入力、制度の普及・推進等の事務を行う鳥取市農業再生協議会に補助金を交付する。																					
本年度要求額	11,963	補助金額 11,963千円																					
総務部長段階査定額	10,641	(事業の実績) 平成26年度 9,876千円 平成27年度 10,646千円 平成28年度 10,641千円(見込)																					
市長段階査定額	10,641	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
贈収入	0																						
その他	0																						
区 分	本年度予算額	<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>10,641</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,641</td> </tr> </table>		区 分	本年度予算額	国・県支出金	10,641	地方債	0	その他	0	一般財源	0	計	10,641								
区 分	本年度予算額																						
国・県支出金	10,641																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	0																						
計	10,641																						
財源内訳		<table border="1"> <tr> <th>財源内訳</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>10,641</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,641</td> </tr> </table>		財源内訳	本年度予算額	国・県支出金	10,641	地方債	0	その他	0	一般財源	0	計	10,641								
財源内訳	本年度予算額																						
国・県支出金	10,641																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	0																						
計	10,641																						
行財政改革課処理欄																							

農009	項目名	市民農園設置事業費	新規事業
予算書項目	市民農園設置事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 昭和53年度に里仁地区に市民農園を開設して以降、昭和63年度に滝山・叶地区、平成4年度に祢宜谷地区、平成7年度に布勢地区、平成18年度に湖山地区、平成20年度に吉岡地区と順次開設し、利用者に貸し出している。		
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 遊休農地の有効活用を図るとともに、農業を通じてレクリエーションの機会を市民に提供する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 鳥取地域7地区(里仁・布勢・滝山・叶・祢宜谷・湖山・吉岡)の農園を希望者に貸し出す。 開設区画数:全397区画(66㎡:97区画、33㎡:300区画) (事業の実績) 区画利用率 平成26年度 1,623千円 95.3%(470区画/494区画) 平成27年度 1,939千円 95.5%(472区画/494区画) 平成28年度 4,029千円 90.2%(358区画/397区画)		
前年度当初予算額	4,029	* その他財源の諸収入は、市民農園利用料。	
本年度要求額	1,863		
総務部長段階査定額	1,337	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,337	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	1,264	寄付金	0
一般財源	73	繰入金	0
計	1,337	諸収入	1,264
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農010	項目名	地域米消費拡大対策事業費	新規事業
予算書項目	米消費拡大事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 米の消費量が年々減少しており、国の食料事情及び伝統的な主食である米の大切さを知る機会が必要である。		
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 学校教育分野で、米の消費拡大及び食育の推進を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 小学校で実施される米づくり体験及び米料理教室に対して助成を行う。 (1)米づくり体験学童農園 26校(見込) 委託先:各小学校PTA等 (2)米料理教室(米づくり体験学童農園実施校対象) 30回(見込) 委託先:鳥取市食育推進委員会 (事業の実績) 米づくり体験学童農園 米料理教室 平成26年度 1,175千円 21校 26回 平成27年度 1,140千円 24校 25回 平成28年度 1,305千円 28校 27回		
前年度当初予算額	1,305		
本年度要求額	1,317		
総務部長段階査定額	1,317	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,317	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	263	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	1,054	繰入金	0
計	1,317	諸収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農011	項目名	果樹等安定生産支援事業費補助金		新規事業
予算書項目	果樹等安定生産支援事業費		ページ	227
年度	H29		所属名 農林水産部 農業振興課	
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業振興費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	2,309			
本年度要求額	2,309			
総務部長段階査定額	2,309			
市長段階査定額	2,309			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	2,309	手数料	0
	計	2,309	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			雑収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【10次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 本市の代表的な農産物である梨をはじめとする柿、ぶどう等の果樹は、気象条件の悪化により収量が減少する等、栽培管理の徹底をしても所得につながらず、離農する農家も多い。そのため、共済に加入し所得の減少を最小限に抑えることで、離農を防止する必要がある。 【事業の目的及び効果】 本市の代表的な農産物である梨をはじめとする柿、ぶどうの生産農家について、農家数、生産量が減少し続けている。高齢化による廃園が大きな原因の一つだが、単に翌年から辞めようとして辞められる農家だけではなく、気象条件が悪ければ収量は下がり、台風が来たら収量が下がり、栽培管理の徹底をしても所得につながらないことで次年度に向けた生産意欲がなくなってしまい辞められる農家も多い。こういった中で、共済加入により、所得減少を最小限に抑え、次年度への栽培意欲を向上させ、離農を食い止めることが産地の維持につながるため、共済掛金の一部助成により、共済加入促進を行う。 【事業の内容・実績】 (事業の内容) 果樹及び大豆共済に加入するための掛金の1.625/10を補助 財源 果樹:国 50% 市 16.25% 農家 33.75% 大豆:国 55% 市 16.25% 農家 28.75% (事業の実績)※補助金の実績 果樹共済(市) 大豆共済(市) 平成26年度 2,135千円(262件) 198千円(101件) 平成27年度 2,170千円(250件) 139千円(82件) 平成28年度(見込) 1,782千円(236件) 122千円(91件)				

農012	項目名	農産物生産振興対策等総合支援事業費		新規事業
予算書項目	地域特産物振興対策事業費		ページ	227
年度	H29		所属名 農林水産部 農業振興課	
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業振興費			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	5,972			
本年度要求額	7,250			
総務部長段階査定額	5,116			
市長段階査定額	5,116			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	128	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	600	使用料	0
	一般財源	4,388	手数料	0
	計	5,116	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	600
			雑収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 【10次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 地域、産地により生産される農産物、加工品は様々であり、地域毎の生産者等の実情に即した生産振興を行い、本市の農業振興の総合的な底上げを行う必要がある。 【事業の目的】 特色ある農産物やブランド農産物等、地域・産地に適した農産物、加工品の生産拡大と産地育成を総合的に行うことで生産者等の生産意欲向上と本市の農業振興を図る。 【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①特産品生産等むらづくり支援事業 補助率:2/3以内(補助金上限30万円) 集落等が取り組む特産品開発研修、販路拡大活動、機械・資材導入支援 ②地場野菜生産振興対策事業 補助率:1/2以内(補助金上限30万円) 小規模生産者が取り組む、地場野菜の生産体制の整備に要する経費への支援 ③地域特産品振興対策事業 補助率:ブロックリー40円/kg、アスパラガス80円/kg、生姜5円/kg 作付拡大しているブロックリー、アスパラガス、生姜の出荷に対する支援 ④野菜生産拡大支援事業 補助率:1/3以内 生産規模拡大に係る資材等の経費に対する支援 (事業の実績) 平成26年度 4,570千円 平成27年度 5,401千円 平成28年度 4,514千円(見込) *その他財源の繰入金は、農業振興基金繰入金。				

農013	項目名	みんなでやらいや農業支援事業費		新規事業
予算書項目	みんなでやらいや農業支援事業費		ページ	227
年度	H29		所 属 名	
			農林水産部 農業振興課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農業振興費	本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況下である。その中で、生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する経営規模の拡大などの目的を達成するためのプランに対し支援を行うことで、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図ってきた。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	19,148		意欲ある農業者、農業集団等が経営規模の拡大などの目的を達成するために作成したプランに位置づけた取組に対し支援を行い、地域農業の振興や活性化を図る。	
本年度要求額	65,687		【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	42,696		(事業の内容)	
市長段階査定額	42,696		事業実施主体の作成した計画を実現するために必要な事業に対し助成する。 (補助率 ハード:県 1/3、市 1/6 ソフト:県 1/2、市 1/6)	
区分	本年度予算額	①農家プラン		
財源内訳	国・県支出金 31,888	鳥取(継続2件) コンバイン、タイヤショベルほか		
地方債 0	その他 0	国府(継続1件) 乾燥調製施設ほか		
一般財源 10,808	計 42,696	気高(継続1件) 自動枝豆選別機ほか		
		②地域プラン		
		JA(継続2件) ソフト:セルトレイ導入支援他 ハード:白ねぎ皮剥き機ほか		
		鹿野(継続2件) ソフト:種生姜購入支援、販売促進支援ほか		
		(事業の実績)		
		平成26年度 9,928千円		
		平成27年度 15,091千円		
		平成28年度 23,789千円(見込)		
行財政改革課処理欄				

農014	項目名	農産物販路拡大支援事業費		新規事業
予算書項目	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業費		ページ	227
年度	H29		所 属 名	
			農林水産部 農業振興課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3074			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農業振興費	本市の魅力ある農林水産物等をマルシェ・試食宣伝・商談会等により関西圏を中心にPRしているが、現状は、需要はあるものの安定した供給量の確保が困難であることに加え、流通コスト高により直接取引に繋がらないケースが多い。この課題を解決するためには、産地化による供給量の確保、地域商社機能を活用した物流の一本化等の取組をより推進していく必要がある。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	7,583		農業参入を希望している県外の大手企業等のニーズを把握し、需要がある有望品目の産地化を図る。また、「麒麟のまち関西情報発信拠点」と連携し、マルシェ・商談会を開催して広域的にPR活動を行い、本市をはじめとする因幡圏域の農林水産物等の知名度アップを図る。	
本年度要求額	17,597		【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	15,760		(事業の内容)	
市長段階査定額	15,760		行政主体であった関西圏でのマルシェの民間委託の実施	
区分	本年度予算額	・誘致企業、県外企業の実需ニーズに合った産地化のため生産体制の確立への取組		
財源内訳	国・県支出金 0	・6次産業化ネットワークシステムによる農林漁業者の掘り起しと販路拡大		
地方債 0	その他 0	・関西圏の高級洋菓子店の実需ニーズを調査し、地域商社を通じた果樹の販売から		
一般財源 15,760	計 15,760	流通まで一貫したビジネスモデル構築のため実証事業		
		(事業の実績)		
		平成26年度 11,271千円		
		平成27年度 7,583千円(政策提案:知名度アップ農産物販路開拓事業費含む)		
		平成28年度 9,751千円(見込)		
行財政改革課処理欄				

農015	項目名	もうかる6次化・農商工連携支援事業	新規事業
予算書項目	もうかる6次化・農商工連携支援事業	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234	
款	農林水産業費	【10次総の施策体系】2104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 農林水産物価格が低迷傾向にある中、農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして6次産業化（農商工連携）の取組が有効と考えられる。 しかし、農林漁業者の主体的な6次産業化への取組には、新たな加工機械導入等の大きな投資が必要となる。このため、こうした取り組みに対し支援を行う必要がある。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 農林漁業者自らが加工・製造、流通・販売までを主体的に取り組み6次産業化や、農林水産業と商業・工業などが連携して商品製造等に取り組み農商工連携を推進することにより、農林漁業者の所得向上と地域経済の活性化を図る。	
(単位:千円)		【事業の内容・実績】 (事業の内容) 事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業に対し助成する。 鳥取地域新規2件 醸造機械、果樹棚、選果場整備等に対する支援 補助率:1/2 (県 1/3、市 1/6) (事業の実績) 平成26年度 7,649千円 平成27年度 5,737千円 平成28年度 14,000千円 (見込)	
前年度当初予算額	28,000		
本年度要求額	24,550		
総務部長段階査定額	18,150	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	18,150	(事業の内容)	
区分	本年度予算額	事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業に対し助成する。	
財源内訳		鳥取地域新規2件 醸造機械、果樹棚、選果場整備等に対する支援	
国・県支出金	13,266	補助率:1/2 (県 1/3、市 1/6)	
地方債	0	(事業の実績)	
その他	0	平成26年度 7,649千円	
一般財源	4,884	平成27年度 5,737千円	
計	18,150	平成28年度 14,000千円 (見込)	
行財政改革課処理欄			

農016	項目名	園芸産地活力増進事業費	新規事業
予算書項目	園芸産地活力増進事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234	
款	農林水産業費	【10次総の施策体制】2104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 魅力ある中山間特産物等育成支援事業(県・市)(平成26年度で終了)→平成27年度から園芸産地活力増進事業(県・市→任意)へ組替(タイプ別にメニュー化)	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 小規模でも地域の特色を活かした特産物の導入や特産品の開発等に必要経費を支援することで、新たな担い手の育成を図り、地域の活性化と農地の保全を目指す。	
(単位:千円)		【事業の内容・実績】 (事業の内容)	
前年度当初予算額	11,004	①発展・成長タイプ	
本年度要求額	29,308	主要品目の主力産地を維持・発展させるために導入する機械及びパイプハウス等の簡易な施設の整備費用の一部を補助	
総務部長段階査定額	25,642	対象者:JA、JA生産部 補助率:1/3(県10/10) 限度額:20,000千円	
市長段階査定額	25,642	②中山間地域等特産物育成タイプ(一般)	
区分	本年度予算額	生産体制づくり、新技術・新品種の導入等に必要機械及びパイプハウス等の施設の整備費用の一部を補助	
財源内訳		対象者:農業者、生産組合、農業法人等 補助率:1/2(県10/10) 限度額2,000千円 ※最長2年間	
国・県支出金	25,642	③経営多角化タイプ(多角化支援)	
地方債	0	主用米の生産が経営の柱となっている農家が新たに園芸作物を導入・拡大する場合に必要となる経費の一部を補助	
その他	0	対象者:水稲作付規模が概ね20haを超える大規模稲作農家	
一般財源	0	補助率:2/3(県10/10) 限度額3,000千円 ※最長2年間	
計	25,642	(事業の実績)	
行財政改革課処理欄		平成27年度 16,250千円	
		平成28年度 4,683千円(見込)	

農017	項目名	地域米販売拡大支援事業費	新規事業
予算書項目	地域米販売拡大支援事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業振興費	<p>JA鳥取いなば管内の米は少量であるため、なかなか有利販売に繋がりにくい状況であり、若桜町や智頭町のように地域でまとまって出荷することで直販率を高め、管内の各地域毎に『特色ある米』として県外等への販売を推進していく必要がある。</p> <p>しかし、『特色ある米』として販売する際に必要不可欠なライスセンター等については施設の導入以降耐用年数が大きく経過しているため老朽化が激しく、施設・機械の故障が頻繁に発生し、集荷も思うように集まらず直販率も上がっていない。</p>		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	10,000	施設の再整備を行うことで、地域の特別栽培米等特色ある米や安心安全な米の集荷量の増量が見込まれ、地域の『冠米』として産地表示販売を行うことで優良企業との高値取引や直販率のアップに繋げることで、生産農家の生産意欲や所得の向上が見込まれる。	
本年度要求額	10,000	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	10,000	<p>(事業の内容)</p> <p>気高・青谷ライスセンター施設改修(補助率:1/3)</p> <p>(事業の実績)</p> <p>平成26年度 8,766千円(国府ライスセンター)</p> <p>平成27年度 3,066千円(用瀬ライスセンター)</p> <p>平成28年度 9,600千円(河原ライスセンター)(見込)</p>	
市長段階査定額	10,000	* その他財源の繰入金は、農業振興基金繰入金。	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】	
国・県支出金	0	(事業の内容)	
地方債	0	気高・青谷ライスセンター施設改修(補助率:1/3)	
その他	10,000	(事業の実績)	
一般財源	0	平成26年度 8,766千円(国府ライスセンター)	
計	10,000	平成27年度 3,066千円(用瀬ライスセンター)	
		平成28年度 9,600千円(河原ライスセンター)(見込)	
		* その他財源の繰入金は、農業振興基金繰入金。	
行財政改革課処理欄			

農018	項目名	鳥取市産地パワーアップ事業費	新規事業
予算書項目	鳥取市産地パワーアップ事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農業振興費	<p>水田・畑作・野菜・果樹等の産地を定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲ある農業者が高収益な作物・栽培体系への転換を総合的に支援するため、平成28年度に国が新たな支援策を創設した。</p>		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	0	農作業の効率化によるコスト削減や高付加価値な作物への転換等、収益力の向上に計画的に取り組む産地において、生産体制の強化や集出荷機能の改善に向けた取組を支援する。本市を含む鳥取いなば農協管内では、アスパラガスを本事業の対象品目として「産地パワーアップ計画」を策定し、アスパラガスの生産拡大や生産性の向上に取り組む農業者に対し支援を行う。	
本年度要求額	200	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	200	<p>(事業の内容)</p> <p>補助対象経費:施設整備に必要な資材導入等に要する経費</p> <p>補助率:1/2以内(国10/10)</p> <p>(事業の実績)</p> <p>平成28年度 524千円 気高3件 (見込)</p>	
市長段階査定額	200	【事業の内容・実績】	
区分	本年度予算額	(事業の内容)	
国・県支出金	200	補助対象経費:施設整備に必要な資材導入等に要する経費	
地方債	0	補助率:1/2以内(国10/10)	
その他	0	(事業の実績)	
一般財源	0	平成28年度 524千円 気高3件 (見込)	
計	200		
行財政改革課処理欄			

農019	項目名	薬用作物等生産振興対策事業費	新規事業	○
予算書項目	薬用作物等生産振興対策事業費		ページ	227
年度	H29		所属名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 現在、漢方薬などの原料となる薬用作物の多くは輸入に頼っている。農産物の価格の低迷や、国の減反政策廃止の見通しがある中、農家の新たな取組として、国は薬用作物の国内生産体制の強化を提案している。しかし、栽培には品目選定に向けての情報収集や試験栽培を要したり、薬用作物の中には収穫までに数年を要するものがあったりと、取組むには大きな投資が必要となる。このため、薬用作物栽培に関する取り組みに対し支援を行う必要がある。			
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 生産組織などの農業者が薬用作物の栽培に取組むことで、米に代わる作物として農家所得の向上や耕作放棄地対策に寄与し、農業の活性化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 事業実施主体が作成した実施計画に基づく薬用作物の栽培に必要なハード、ソフトに対して助成する。 ①有望品目等選定・試作 補助率 10/10 (県 1/2、市 1/2) ②栽培技術確立・普及 補助率 1/2 (県 1/3、市 1/6) ③加工技術確立・販路開拓 補助率 1/2 (県 1/3、市 1/6)			
前年度当初予算額	0			
本年度要求額	791			
総務部長段階査定額	791		その他財源の内訳	
市長段階査定額	791		分担金 0	
区分	本年度予算額	負担金 0		
財源内訳	国・県支出金 515	使用料 0		
	地方債 0	手数料 0		
	その他 0	財産収入 0		
	一般財源 276	寄付金 0		
計	791	繰入金 0		
		雑収入 0		
		その他 0		
行財政改革課処理欄				

農020	項目名	畜産振興対策事業費	新規事業	
予算書項目	畜産振興対策事業費		ページ	227
年度	H29		所属名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 これまで畜産経営に取り組みやすい支援を行ってきたところであるが、近年の飼料価格の高騰に加え、市場での枝肉価格の伸び悩みなど、経営を維持していくには厳しい状況にあるため、今後も畜産農家の経営力の強化につながる施策が必要である。			
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 優良な牛を育てる農家に対し一部助成することにより畜産振興を図る。 地域ブランド「因幡和牛」の知名度を上げ消費拡大を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①肉用牛放牧奨励事業 (補助率: 1/10) 公共放牧場に放牧される繁殖牛の放牧料の一部を助成。 ②肥育素牛安定導入対策事業 (補助率: 1/6) JAが肥育農家に肥育を目的として素牛を貸し付けた場合、導入から出荷までの利息の一部を助成。 ③肥育牛・乳用牛経営体質強化対策事業 (補助率: 1/20) 配合飼料の購入にあたり、当該年度の輸入原料平均価格と直近3ヶ年度の輸入原料平均価格との差額を補填する。 ④大規模農場支援事業【新】 (補助率) 定額: 50千円/頭 収益性の向上を目的に国の畜産クラスター事業を活用し整備する大規模農場に対し、更なる経営安定を図るため国事業の対象とならない牛導入経費の一部を支援。			
前年度当初予算額	2,622		(事業の実績) 平成26年度 2,622千円 平成27年度 2,033千円 平成28年度 2,622千円 (見込)	
本年度要求額	19,712			
総務部長段階査定額	17,631		その他財源の内訳	
市長段階査定額	17,631		分担金 0	
区分	本年度予算額	負担金 0		
財源内訳	国・県支出金 0	使用料 0		
	地方債 0	手数料 0		
	その他 0	財産収入 0		
	一般財源 17,631	寄付金 0		
計	17,631	繰入金 0		
		雑収入 0		
		その他 0		
行財政改革課処理欄				

農021	項目名	畜産環境等整備事業費	新規事業
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 これまで本市にある養鶏場である、西日本ジェイエイ畜産、レイクファームにおいては、周辺に対する臭気対策として、防塵ネット、細霧噴霧装置、バイオ酵素等、臭気低減を目的とした資材の導入など、様々な対策が実施されてきた。 現在、施設外部への臭気漏洩や臭気自体の発生は大幅に低減され、地域においてもその取り組み自体は評価されているものの、気象条件や臭気測定時の作業内容等により、臭気指数等が基準値を上回るケースが稀にあり、継続的な臭気対策の実施やより効果的な臭気低減策の検討が求められている中、平成28年度中に臭気指数が基準値を超えることが三度あったため、特に更なる臭気低減対策が必要となった。		
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 コンポストから発生する僅かなアンモニア臭等の臭気を分解する装置を併設し、漏洩する臭気の高減を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容】 ・イオンテクノBOX脱臭設備(西日本ジェイエイ畜産) 補助率1/4		
前年度当初予算額	0	【事業の実績】 平成26年度 0千円 平成27年度 0千円 平成28年度 0千円	
本年度要求額	1,000		
総務部長段階査定額	1,000	【事業の内訳】	
市長段階査定額	1,000	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0	
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,000		
計	1,000		
行財政改革課処理欄			

農022	項目名	和牛再生促進事業費	新規事業
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 飼料価格は近年高騰傾向にあり今後の見込みも不透明な中、枝肉価格は低落もしくは横ばいの状況であり、畜産経営の収益が低下している。また、和牛農家は初期投資の負担が大きく、規模拡大が進んでいない。		
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 畜産の経営環境が依然として厳しい今、優良繁殖雌牛導入への支援を行うことで、将来的に生産者の畜産経営体質を強化するとともに、本市における和牛ブランド力のアップを図ることを目的とする。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①優良雌牛産子保留支援 高能力和牛雌子牛を繁殖雌牛として導入する経費を助成(補助率:1/6 単市) ②優良雌牛を県外から導入する経費の一部助成(補助額:26千円/頭 単市) ③増頭に伴う牛舎整備支援(補助率:1/2(県1/3、市1/6)) ④担い手の増頭に対する緊急支援(補助率:2/3(県1/2、市1/6)) (事業の実績) 平成26年度 275千円 平成27年度 12,947千円 平成28年度 37,192千円(見込)		
前年度当初予算額	37,192		
本年度要求額	31,167		
総務部長段階査定額	24,789	【事業の内訳】	
市長段階査定額	24,789	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0	
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	18,055		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	6,734		
計	24,789		
行財政改革課処理欄			

農023	項目名	農地集積等対策事業費	新規事業																				
予算書項目	地域農政推進対策事業費	ページ	229																				
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238																						
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104																						
項 農業費	【事業の経過及び背景】 平成24年度より、国の戸別所得補償経営安定推進事業を活用し、全地域の各集落を対象として人・農地プランを作成することとなった。																						
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 人農地プランを活用し合意形成を図りながら農地中間管理機構への農地の貸付、担い手への転貸を行うことで、地域の担い手への農地の利用調整を推進する。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 人・農地問題解決加速化支援事業 農地集積・集約化対策事業費 農地中間管理事業推進費 農地流動化推進事業費補助金 農業経営力向上支援事業 (事業の実績) 平成26年度 20,334千円 平成27年度 44,091千円 平成28年度 30,783千円 (見込)																						
前年度当初予算額	48,030	* その他財源の諸収入は、農地中間管理機構受託事業収入。																					
本年度要求額	47,018																						
総務部長段階査定額	43,606	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>2,482</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	諸収入	2,482	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
諸収入	2,482																						
その他	0																						
市長段階査定額	43,606																						
区 分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	34,155																					
	地方債	0																					
	その他	2,482																					
	一般財源	6,969																					
	計	43,606																					
行財政改革課処理欄																							

農024	項目名	農業振興団体活動支援事業費	新規事業																				
予算書項目	農業振興団体活動支援事業費	ページ	229																				
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農業振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238																						
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104																						
項 農業費	【各事業の経過及び背景】 農業における担い手の不足や耕作放棄地増加等の問題に対応するため、担い手育成を目的とする団体及び担い手で構成される団体の活動を支援する。																						
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 本市農業を担う農業振興団体が行う研鑽を深める研修等の活動を支援し、農業経営の改善を図るとともに地域農業の発展を図る。																						
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 鳥取市農業再生協議会活動事業 140千円 県農業士活動支援事業 140千円 認定農業者組織支援事業 253千円 (事業の実績) 平成26年度 552千円 平成27年度 532千円 平成28年度 511千円 (見込)																						
前年度当初予算額	690																						
本年度要求額	558																						
総務部長段階査定額	533	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	諸収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
諸収入	0																						
その他	0																						
市長段階査定額	533																						
区 分	本年度予算額																						
財源内訳	国・県支出金	0																					
	地方債	0																					
	その他	0																					
	一般財源	533																					
	計	533																					
行財政改革課処理欄																							

農025	項目名	企業等農業参入促進支援事業費補助金		新規事業
予算書項目	意欲ある担い手支援事業費	ページ	229	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 建設業等の他分野から新規参入した企業等が農業振興に寄与することを目的とし、機械施設の整備等を支援することによって意欲的な企業等の参入促進を図る。			
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 農業経営の初期段階にある企業等を支援し企業等の新規参入を促進			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) トラクター、田植機、播種機等の農業用機械施設整備の支援 事業費 11,700千円 補助率 1/3 補助金 3,900千円(県 10/10)			
前年度当初予算額	10,000	(事業の実績) 平成26年度 2,995千円 1社 平成27年度 9,856千円 2社 平成28年度 10,000千円 2社(見込)		
本年度要求額	3,900			
総務部長段階査定額	3,900	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	3,900	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	3,900			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	0			
計	3,900			
行財政改革課処理欄				

農026	項目名	大規模飼料作経営基盤強化対策事業費		新規事業
予算書項目	湖山池汽水湖化に対応した大規模飼料作経営安定化推進事業費	ページ	229	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-20-3232(債)			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 湖山池の水質浄化対策として、平成24年度から高塩分化事業が開始されたことに伴い、将来的に湖山池周辺での農業・農地を維持していくための取組みとして、湖山池の水を利用しない飼料用作物の生産が行われている。 しかし、事業開始から4年が経過し、雑草の混入等により収穫量が減少傾向であり、今後の事業継続に向けて、草地を更新することが必要となっている。			
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 県と連携し、湖山池周辺の集落営農組織が収穫量の維持のために行う草地の更新の取組を支援し、湖山池周辺における農業の継続、耕作放棄地の発生防止及び自然環境の保全等に寄与する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 集落営農組織が(公財)鳥取県畜産振興協会へ委託し実施する草地更新作業(除草・耕うん・施肥・播種)に要する経費を補助する。 事業主体 各地区営農組合(瀬・西桂見・三津) 事業費 10,000千円(県 5,000千円、市5,000千円) 事業対象面積 20ha			
前年度当初予算額	0	【その他財源の内訳】		
本年度要求額	10,000	分担金	0	
総務部長段階査定額	10,000	負担金	0	
市長段階査定額	10,000	使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	5,000			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	5,000			
計	10,000			
行財政改革課処理欄				

農027	項目名	野生鳥獣被害防止事業費	新規事業																				
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	231																				
年度	H29	所属名	農林水産部 農業振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233 【10次総の施策体系】2104																						
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にあり、また、有害鳥獣の駆除を委託している狩猟免許所持者が高齢化等により減少している。																						
項 林産業費	【事業の目的及び効果】 イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金を交付することにより、農林業者が安心して農林業の生産活動を行うことができ、もって本市農林業の振興を図る。																						
目 林業総務費	【事業の内容・実績】 (主な事業の内容) ①有害鳥獣駆除実施事業 銃器、わな等によるイノシシ、カラス等の有害鳥獣駆除 負担割合：県 1/3、市 2/3 ②侵入防止施設整備事業 ワイヤーマッシュ等による有害鳥獣侵入防止柵の整備 負担割合：農家 県 1/3、市 1/3 (地元 1/3) 非農家 市 1/2 (地元1/2) ③イノシシ等捕獲奨励金 有害鳥獣の捕獲奨励金 負担割合：県 1/2、市 1/2 ④免許取得促進事業 狩猟免許の取得促進 負担割合：県 1/3、市 2/3 ⑤鳥取市鳥獣害対策協議会支援事業 侵入防止柵の整備 (金網27,000mほか) 負担割合：国 1/2、市 1/3、地元 1/6																						
(単位:千円)	<table border="1"> <tr> <td>前年度当初予算額</td> <td>58,321</td> </tr> <tr> <td>本年度要求額</td> <td>68,305</td> </tr> <tr> <td>総務部長段階査定額</td> <td>68,231</td> </tr> <tr> <td>市長段階査定額</td> <td>68,231</td> </tr> </table>			前年度当初予算額	58,321	本年度要求額	68,305	総務部長段階査定額	68,231	市長段階査定額	68,231												
前年度当初予算額	58,321																						
本年度要求額	68,305																						
総務部長段階査定額	68,231																						
市長段階査定額	68,231																						
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	0																						
使用料	0																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
雑収入	0																						
その他	0																						
財源内訳	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>30,642</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>37,589</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>68,231</td> </tr> </table>	区分	本年度予算額	国・県支出金	30,642	地方債	0	その他	0	一般財源	37,589	計	68,231	<table border="1"> <tr> <th>事業の実績</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>50,841千円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>56,096千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>65,231千円 (見込)</td> </tr> </table>		事業の実績	金額	平成26年度	50,841千円	平成27年度	56,096千円	平成28年度	65,231千円 (見込)
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	30,642																						
地方債	0																						
その他	0																						
一般財源	37,589																						
計	68,231																						
事業の実績	金額																						
平成26年度	50,841千円																						
平成27年度	56,096千円																						
平成28年度	65,231千円 (見込)																						
行財政改革課処理欄																							

農028	項目名	射撃場管理運営費	新規事業																				
予算書項目	射撃場管理運営費	ページ	233																				
年度	H29	所属名	農林水産部 農業振興課																				
会計名	事業の概要																						
一般会計	【問合せ先】鳥獣対策係 0857-20-3233 【10次総の施策体系】2104																						
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 射撃場は平成20年4月から休場し、銃猟者の減少が顕著になっていることから、平成26年度より射撃場の再整備を行い、平成28年9月に開場した。																						
項 林産業費	【事業の目的及び効果】 野生鳥獣の捕獲には散弾銃等を使用することができる銃猟者の協力が不可欠である。射撃場の整備が完了し再開したため、適正な射撃場の運営を実施し、銃猟者の育成・確保による捕獲を強化することにより、農作物被害の軽減を図る。																						
目 林業総務費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 鳥取クレー射撃場の運営管理 (事業の実績) 平成27年度 射撃場再整備 (整備面積11,240㎡、トラップ射場1面、 スキート射場1面、鉛弾飛散防止ネット、管理棟1棟) 平成28年度 開場期間 9/15～11/30 (28日開場) 延利用人数 249名、548ラウンド																						
(単位:千円)	<table border="1"> <tr> <td>前年度当初予算額</td> <td>17,992</td> </tr> <tr> <td>本年度要求額</td> <td>9,288</td> </tr> <tr> <td>総務部長段階査定額</td> <td>8,704</td> </tr> <tr> <td>市長段階査定額</td> <td>8,704</td> </tr> </table>			前年度当初予算額	17,992	本年度要求額	9,288	総務部長段階査定額	8,704	市長段階査定額	8,704												
前年度当初予算額	17,992																						
本年度要求額	9,288																						
総務部長段階査定額	8,704																						
市長段階査定額	8,704																						
区分	本年度予算額	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>1,932</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>2,188</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>		その他財源の内訳		分担金	0	負担金	1,932	使用料	2,188	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	82	その他	0
その他財源の内訳																							
分担金	0																						
負担金	1,932																						
使用料	2,188																						
手数料	0																						
財産収入	0																						
寄付金	0																						
繰入金	0																						
雑収入	82																						
その他	0																						
財源内訳	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,202</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,502</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,704</td> </tr> </table>	区分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	0	その他	4,202	一般財源	4,502	計	8,704	<table border="1"> <tr> <th>事業の実績</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>射撃場再整備 (整備面積11,240㎡、トラップ射場1面、スキート射場1面、鉛弾飛散防止ネット、管理棟1棟)</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>開場期間 9/15～11/30 (28日開場) 延利用人数 249名、548ラウンド</td> </tr> </table> <p>* その他財源の負担金は、射撃場整備事業費4町 (岩美町、八頭町、智頭町、若桜町) 負担金。その他財源の使用料は、鳥取クレー射撃場使用料。その他財源の雑収入は、鉛弾リサイクル料。</p>		事業の実績	金額	平成27年度	射撃場再整備 (整備面積11,240㎡、トラップ射場1面、スキート射場1面、鉛弾飛散防止ネット、管理棟1棟)	平成28年度	開場期間 9/15～11/30 (28日開場) 延利用人数 249名、548ラウンド		
区分	本年度予算額																						
国・県支出金	0																						
地方債	0																						
その他	4,202																						
一般財源	4,502																						
計	8,704																						
事業の実績	金額																						
平成27年度	射撃場再整備 (整備面積11,240㎡、トラップ射場1面、スキート射場1面、鉛弾飛散防止ネット、管理棟1棟)																						
平成28年度	開場期間 9/15～11/30 (28日開場) 延利用人数 249名、548ラウンド																						
行財政改革課処理欄																							

農029	項目名	市行造林維持管理費	新規事業
予算書項目	市行造林維持管理費	ページ	231
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 森林経営計画の策定により、市行造林や市有林について国県の有利な財源を活用した適正な森林整備が可能になった。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 森林経営計画に沿って、市行造林・市有林の保育、間伐材生産等の適正な森林整備を行い、林産物の供給、水源の涵養、山地災害の防止等の多面的機能の発揮を促し、市民が安全で安心して暮らせる社会の実現を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 枝打ち・間伐を委託事業により行う。 (事業実績) 平成26年度 21,610千円 (下刈り、間伐、枝打ち 31.26ha) 平成27年度 11,009千円 (間伐 5.10ha) 平成28年度 20,331千円 (間伐 26.29ha) (見込)		
前年度当初予算額	30,679	* その他財源の財産収入は、立木売却収入。	
本年度要求額	26,643		
総務部長段階査定額	25,448	その他財源の内訳	
市長段階査定額	25,448	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	15,216	手数料	0
地方債	0	財産収入	7,260
その他	7,260	寄付金	0
一般財源	2,972	繰入金	0
計	25,448	贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農030	項目名	森林病虫害防除事業費	新規事業
予算書項目	森林病虫害防除事業費	ページ	231
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 海岸部の松林で松くい虫による被害が発生している。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 森林は、木材等林産物の供給を始め、水源かん養などの公益的機能の発揮による国土や自然環境の保全、形成等を通じて、生活の向上及び経済の発展に大きく寄与している。これら森林の持つ公益的機能を高度に発揮するため、森林病虫害等を早期に駆除し、そのまん延を防止する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 松くい虫対策(空中散布31ha、地上散布39ha、樹幹注入382本(福部)、樹幹注入54本(青島)、特別伐倒駆除15㎡、養蜂移転45基(空中散布)、養蜂移転67基(地上散布)) 枯松・ニセアカシア伐倒50㎡ (事業の実績) 平成26年度 10,965千円 空中散布47ha、地上散布32ha、伐倒駆除18㎡、樹幹注入725本 ほか 平成27年度 12,612千円 空中散布47ha、地上散布32ha、伐倒駆除9㎡、樹幹注入360本 ほか 平成28年度 12,483千円 空中散布47ha、地上散布32ha、樹幹注入124本 ほか(見込)		
前年度当初予算額	14,972		
本年度要求額	18,803		
総務部長段階査定額	15,601	その他財源の内訳	
市長段階査定額	15,601	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	12,484	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	3,117	繰入金	0
計	15,601	贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農031	項目名	林業労働者福祉向上推進事業費補助金	新規事業
予算書項目	林業労働者福祉向上推進事業費	ページ	231
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 林業労働者の福祉向上と労働条件の改善を図り、林業の発展に資することを目的として、鳥取県と市町村の負担により林業労働者に対する共済事業を行う（公財）鳥取県林業担い手育成財団が設立された。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 森林整備の担い手である林業労働者を育成するため、（公財）鳥取県林業担い手育成財団が実施する林業労働者年金掛金助成事業（林業労働者の共済年金掛金の一部助成）に要する経費を助成する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績（過去3年）】		
前年度当初予算額	1,303	(事業の内容) 事業主体 (公財)鳥取県林業担い手育成財団 事業費 1,515円(県2/5、市2/5、林業団体等1/5)	
本年度要求額	1,515	(事業の実績) 平成26年度 1,232千円 平成27年度 1,254千円 平成28年度 1,303千円(見込)	
総務部長段階査定額	1,515	【事業の内容・実績（過去3年）】	
市長段階査定額	1,515	(事業の内容) 事業主体 (公財)鳥取県林業担い手育成財団 事業費 1,515円(県2/5、市2/5、林業団体等1/5)	
区分	本年度予算額	(事業の実績) 平成26年度 1,232千円 平成27年度 1,254千円 平成28年度 1,303千円(見込)	
財源内訳	国・県支出金 0	分担金 0	
地方債 0	負担金 0	使用料 0	
その他 0	手数料 0	財産収入 0	
一般財源 1,515	財産収入 0	寄付金 0	
計 1,515	繰入金 0	繰入金 0	
	雑収入 0	雑収入 0	
	その他 0	その他 0	
行財政改革課処理欄			

農032	項目名	林業労働者雇用条件改善事業費補助金	新規事業
予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	231
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 林業労働者の高齢化により、担い手不足が進んでいる。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 林業事業体に雇用される林業労働者の雇用条件を改善し、担い手の育成を促進するため、雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者に係る健康保険、厚生年金（農林年金）の事業主負担の一部を助成する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	5,785	(事業の内容) 事業主体 鳥取県東部森林組合、八頭中央森林組合、智頭町森林組合、ウヅマン株式会社ほか 補助対象者 30人 事業費 12,031千円 補助率 県1/4、市1/4 事業主体1/2	
本年度要求額	6,329	(事業の実績) ※市負担分 平成26年度 2,443千円 27人 平成27年度 2,752千円 29人 平成28年度 3,008千円 31人(見込)	
総務部長段階査定額	6,016	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	6,016	(事業の内容) 事業主体 鳥取県東部森林組合、八頭中央森林組合、智頭町森林組合、ウヅマン株式会社ほか 補助対象者 30人 事業費 12,031千円 補助率 県1/4、市1/4 事業主体1/2	
区分	本年度予算額	(事業の実績) ※市負担分 平成26年度 2,443千円 27人 平成27年度 2,752千円 29人 平成28年度 3,008千円 31人(見込)	
財源内訳	国・県支出金 3,008	分担金 0	
地方債 0	負担金 0	使用料 0	
その他 0	手数料 0	財産収入 0	
一般財源 3,008	財産収入 0	寄付金 0	
計 6,016	繰入金 0	繰入金 0	
	雑収入 0	雑収入 0	
	その他 0	その他 0	
行財政改革課処理欄			

農033	項目名	林業新規就業者支援対策事業費	新規事業	○
予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	231	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】			
目 林業総務費	森林資源が充実し、間伐や主伐・再造林等の事業量の増大が見込まれる中、若者を中心とする新規就業者の確保及び育成が喫緊の課題となっている。新規就業者を現場技能者として育成するには少なくとも5年程度必要とされているが、育成に係る費用は事業体にとっては負担が大きいことから、その費用を新規就業者に求めることが多く、新規就業者の採用が抑制される要因の一つとなっている。			
(単位:千円)	【事業の目的および効果】			
前年度当初予算額	0	意欲ある新規就業者の負担を軽減するため、国が緑の雇用事業として実施している費用の助成に高上げをすることで、林業事業体が採用する新規就業者を増加させ、本市の林業の振興を図る。		
本年度要求額	1,750	【事業の内容】		
総務部長段階査定額	700	国の緑の雇用事業によるフォレストワーカー研修1年目の研修生に対し、道具や装備の購入にかかる費用を助成する。		
市長段階査定額	700	対象経費 研修準備費(道具購入費) 資材費(装備購入費)		
区分	本年度予算額	補助率 2/3(限度額:研修準備費50千円、資材費20千円)		
財源内訳	0	事業費 研修準備費 500千円 資材費 200千円		
国・県支出金	0	その他財源の内訳		
地方債	0	分担金	0	
その他	0	負担金	0	
一般財源	700	使用料	0	
計	700	手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

農034	項目名	森林・山村多面的機能発揮対策事業費	新規事業	○
予算書項目	森林・山村多面的機能発揮対策事業費	ページ	233	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】			
目 林業総務費	森林の有する多面的機能の発揮には、森林を適切に整備し、計画的に利用することが不可欠であるが、林業の不振、山村地域の過疎化・高齢化により森林の手入れを行う地域住民が減少し、適切な森林整備等が行われていない箇所が見られる。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	0	地域住民、森林所有者及び自伐林家等が協力して実施する里山林の保全、森林資源の活用及び研修活動等に対して支援する。		
本年度要求額	824	【事業内容・実績】		
総務部長段階査定額	824	(事業内容)		
市長段階査定額	824	対象事業 里山林の保全活動、侵入竹の伐採及び除去、しいたけの原木等に活用するための樹木の伐採及び搬出等		
区分	本年度予算額	補助率 1/6		
財源内訳	0	その他財源の内訳		
国・県支出金	0	分担金	0	
地方債	0	負担金	0	
その他	0	使用料	0	
一般財源	824	手数料	0	
計	824	財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

農035	項目名	林道維持管理事業費	新規事業
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	233
年度	H29	所属名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 林道の安全を確保するため、除草、修繕、舗装及び定期的な巡視等の維持管理が必要となっている。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 林道の適正な維持管理を行うことで林道の安全を確保する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 林道の除草、修繕、舗装及び定期的な巡視等の維持管理 (事業の実績) 平成26年度 7,542千円 平成27年度 13,150千円 平成28年度 10,332千円(見込)		
前年度当初予算額	10,544	* その他財源の使用料は、電柱敷地使用料。	
本年度要求額	15,338		
総務部長段階査定額	12,615	その他財源の内訳	
市長段階査定額	12,615	分担金	0
		負担金	0
		使用料	48
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	2,300	
	地方債	0	
	その他	48	
	一般財源	10,267	
	計	12,615	
行財政改革課処理欄			

農036	項目名	林道改良事業費	新規事業
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	233
年度	H29	所属名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業を進めるため、林業機械の利用に対応できる林道の改良を森林所有者から要望されている。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道を改良し舗装を行うことで、安全を確保し効率的な森林施業を促進する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 林道高路岩坪線拡幅改良 26,000千円(L=190m) 林道中山線法面改良 19,000千円(L=224m) 林道山葵谷線舗装 5,000千円(L=400m) (事業の実績) 平成26年度 18,009千円 平成27年度 20,474千円 平成28年度 28,454千円(見込)		
前年度当初予算額	32,700		
本年度要求額	50,400		
総務部長段階査定額	50,400	その他財源の内訳	
市長段階査定額	50,400	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	24,750	
	地方債	24,700	
	その他	0	
	一般財源	950	
	計	50,400	
行財政改革課処理欄			

農037	項目名	造林事業費	新規事業
予算書項目	造林事業費	ページ	233
年度	H29	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷及び森林所有者の高齢化等により、森林施業に支障をきたしており、林地の荒廃が進んでいる。		
項 林産業費	【事業の目的及び効果】 適切な森林整備を行うため森林経営計画に基づく施業を支援し本市の林業振興を図る。		
目 林業振興費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 事業量 クヌギ造林 55ha 72,820千円 竹林林種転換 25ha 43,825千円 間伐(普通林) 220ha 131,570千円 間伐(保安林) 230ha 120,503千円 合計 530ha 368,718千円		
(単位:千円)	補助率 間伐(普通林) 10% (保安林) 5% ※地元負担15%		
前年度当初予算額	29,195	竹林樹種転換 5% クヌギ造林 10%	
本年度要求額	28,655	(事業の実績) 平成26年度 255.01ha 21,246千円 平成27年度 319.65ha 24,573千円 平成28年度 540.00ha 29,195千円(見込)	
総務部長段階査定額	28,655	その他財源の内訳	
市長段階査定額	28,655	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0	
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 0		
	地方債 23,000		
	その他 0		
	一般財源 5,655		
	計 28,655		
行財政改革課処理欄			

農038	項目名	間伐搬出支援事業費	新規事業
予算書項目	造林事業費	ページ	233
年度	H29	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 県産材の有効利用を図るため、鳥取県が間伐材の搬出に対する支援を行っており、その利用が図られるようになった。		
項 林産業費	【事業の目的及び効果】 県と協調して間伐材の搬出に対する支援を行い、間伐施業を促進し森林保育の推進と間伐材のさらなる利用を図る。		
目 林業振興費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 事業内容 間伐材搬出1㎡当たり500円を補助 搬出量 60,050㎡		
(単位:千円)	(事業の実績) 平成26年度 38,066千円 平成27年度 27,561千円 平成28年度 31,075千円(見込)		
前年度当初予算額	31,075	その他財源の内訳	
本年度要求額	30,025	分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 贈収入 0 その他 0	
総務部長段階査定額	30,025		
市長段階査定額	30,025		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 0		
	地方債 0		
	その他 0		
	一般財源 30,025		
	計 30,025		
行財政改革課処理欄			

農039	項目名	竹林整備事業費	新規事業
予算書項目	造林事業費	ページ	233
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 放置竹林の拡大により周辺の森林を圧迫し森林の多目的機能が低下している。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 拡大する荒廃竹林対策として、竹林の抜き伐りによる竹林整備に取り組む。		
(単位:千円)	【事業内容・実績】		
前年度当初予算額	29,937	(事業の内容) 抜き伐り 30,056千円 5.15ha (県 24,046千円、市 1,502千円)	
本年度要求額	36,499	(事業の実績)	
総務部長段階査定額	25,548	平成26年度 15,231千円 4.00ha (抜き伐り)	
市長段階査定額	25,548	平成27年度 23,438千円 5.31ha (抜き伐り)	
区分	本年度予算額	平成28年度 20,900千円 4.20ha (抜き伐り) (見込)	
財源内訳	国・県支出金 24,046	分担金 0	
地方債 0	地方債 0	負担金 0	
その他 0	その他 0	使用料 0	
一般財源 1,502	一般財源 1,502	手数料 0	
計 25,548	計 25,548	財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		雑収入 0	
		その他 0	
行財政改革課処理欄			

農040	項目名	森林整備地域活動支援交付金交付事業費	新規事業
予算書項目	森林整備地域活動支援推進事業費	ページ	233
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 森林の有する多面的機能が十分に発揮されるよう、森林経営計画の作成を通じた計画的かつ適切な森林整備の推進を図るため、森林整備地域活動支援交付金を交付し、「森林経営計画作成促進」、「施策集約化の促進」、「森林経営計画・施策集約化に向けた条件整備」、「森林境界の確認」などの地域における活動を支援する制度が創設された。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能の発揮を図る観点から森林所有者等による施策の実施に不可欠な地域活動を支援する。		
(単位:千円)	【事業内容・実績】		
前年度当初予算額	15,300	(事業内容)	
本年度要求額	14,900	森林経営計画作成促進 1,000ha	
総務部長段階査定額	14,900	施策集約化の促進 60ha	
市長段階査定額	14,900	事業費合計 14,900千円 (国 1/2、県 1/4、市1/4)	
区分	本年度予算額	(事業実績)	
財源内訳	国・県支出金 11,400	平成26年度 事業費 実施面積	
地方債 0	地方債 0	平成26年度 13,000千円 510.52ha	
その他 0	その他 0	平成27年度 16,120千円 1,235.74ha	
一般財源 3,500	一般財源 3,500	平成28年度 14,500千円 952.50ha (見込)	
計 14,900	計 14,900	分担金 0	
		負担金 0	
		使用料 0	
		手数料 0	
		財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		雑収入 0	
		その他 0	
行財政改革課処理欄			

農041	項目名	森づくり作業道整備事業費		新規事業
予算書項目	森づくり作業道整備事業費	ページ	233	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 国・県による作業道補助事業のみでは、受益者の負担が大きく、作業道の整備が進まなかった。			
目 林業振興費	【事業の内容及び効果】 健全な森林の維持管理、作業コスト低減等を図るため、国県補助に嵩上げ支援を行い、作業道の整備を促進する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 造林作業道整備の補助金(条件付きで普通林17%、保安林5%を上乗せ) ※国、県の補助と合わせると、補助率85% 作業道整備(普通林) 32,500m 作業道整備(保安林) 46,600m 合計 79,100m (事業の実績) 平成26年度 11,680千円(59路線 48,147m) 平成27年度 10,351千円(74路線 46,717m) 平成28年度 11,680千円(見込)			
前年度当初予算額	11,680			
本年度要求額	15,710			
総務部長段階査定額	12,568	その他財源の内訳		
市長段階査定額	12,568	分担金	0	
区分	本年度予算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	12,568	繰入金	0	
計	12,568	贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

農042	項目名	県営林道整備事業費		新規事業
予算書項目	県営林道整備事業費	ページ	233	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 林務係 0857-20-3235			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 県営事業として、森林基幹道である林道桑原河内線及び籠山線の築造・舗装・法面工事を実施している。			
目 林業振興費	【事業の内容及び効果】 整備の促進を図るため、県営で施行する森林基幹道開設事業に係る事業費を負担する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 桑原河内線(小畑工区) 開設工 4,500千円(事業費 60,000千円) 県単用地 900千円(県補助 300千円) 籠山線(山口工区) 舗装工 6,250千円(事業費 25,000千円) (事業の実績) 平成26年度 5,016千円 平成27年度 4,562千円 平成28年度 5,333千円(見込)			
前年度当初予算額	8,100			
本年度要求額	11,650			
総務部長段階査定額	11,650	その他財源の内訳		
市長段階査定額	11,650	分担金	0	
区分	本年度予算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	300	手数料	0	
地方債	11,300	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	50	繰入金	0	
計	11,650	贈収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

農043	項目名	林産物振興対策事業費	新規事業
予算書項目	林産物振興対策事業費	ページ	233
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 林産業費	【事業の経緯及び背景】 本市の特産品である原木椎茸は市場から高い評価を得ているが、その生産量は年々減少している。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の特産品である原木椎茸の生産、出荷及び販売を促進することで、消費拡大及び生産者の意欲向上を図り、椎茸の生産振興を目的とする。また、新規参入者に対し支援を行うことで、椎茸産地としての持続的な発展を目指す。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業内容) 椎茸の種菌購入の経費の助成 椎茸のイベント開催やパンフレット作成等による販売促進に要する経費の助成 新規参入者の原木購入経費の助成 施設整備に要する経費を助成 (事業実績) 平成26年度 393千円 支援件数4件 平成27年度 740千円 支援件数6件 平成28年度 750千円 支援件数3件 (見込)		
前年度当初予算額	1,919		
本年度要求額	2,777		
総務部長段階査定額	2,472	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,472	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,472		
計	2,472		
行財政改革課処理欄			

農044	項目名	クヌギ原木林緊急造成事業費	新規事業	○
予算書項目	林産物振興対策事業費	ページ	233	
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要			
一般会計	(新)			
款 農林水産業費	【問合せ先】林務係 0857-20-3235			
項 林産業費	【10次総の施策体系】2104			
目 林業振興費	【事業の経緯及び背景】 本市の特産品である椎茸の生産量は年々減少傾向にあるが、原木しいたけのブランド化を加速するためには、クヌギ原木林の造成を緊急的に行いながら、生産基盤であるしいたけ原木の安定的な確保を図ることが急務となっている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】 将来の原木しいたけ生産の安定化とブランド化を推進していくため、耕作が放棄されている果樹園跡地等を対象に、鉄線・棚の撤去を支援することにより、緊急的にクヌギ原木林の造成を図る。			
前年度当初予算額	0	【事業の内容・実績】 (事業内容) 概要 果樹園跡地の鉄線等撤去 3ha 補助率 9/10以内 (県 4.5/10、市 4.5/10)		
本年度要求額	4,752			
総務部長段階査定額	4,752	その他財源の内訳		
市長段階査定額	4,752	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
区分	本年度予算額			
財源内訳				
国・県支出金	2,376			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	2,376			
計	4,752			
行財政改革課処理欄				

農045	項目名	水産資源維持増殖事業費		新規事業
予算書項目	水産資源維持増殖事業費	ページ	235	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】			
目 水産業振興費	千代川・湖山池は市民にとって身近な水辺空間であり、また、水産資源の維持増殖による内水面漁業の振興のため、内水面漁業協同組合が行う放流に要する経費に対し助成してきた。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	12,172	内水面における水産資源の維持増殖による内水面漁業の振興及び千代川・湖山池流域の地域振興や市民レクリエーション機会の増大に寄与する。		
本年度要求額	12,512	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	12,332	(事業の内容)		
市長段階査定額	12,332	概要 鮎等の内水面水産資源の維持増殖等を図る放流事業等に対し助成する。		
区分	本年度予算額	実施主体 千代川漁業協同組合、湖山池漁業組合		
財源内訳		補助金 千代川流域 11,932千円(市6,107千円、水道局5,825千円)		
国・県支出金	0	湖山池流域 400千円		
地方債	0	(事業の実績)		
その他	5,825	千代川流域 事業費 鮎等		
一般財源	6,507	平成26年度 11,782千円 3.57t		
計	12,332	平成27年度 11,602千円 3.57t		
行財政改革課処理欄		平成28年度 11,452千円(見込) 3.57t		
		湖山池流域 事業費 ウナギ等 アマサギ(卵)		
		平成26年度 600千円 230kg 1,000万粒		
		平成27年度 439千円 292kg 200万粒		
		平成28年度 233千円(見込) 300kg 500万粒		
		* その他財源の諸収入は、水道局負担金。		

農046	項目名	鳥取かにフェスタ開催事業費補助金		新規事業
予算書項目	鳥取かにフェスタ開催事業費	ページ	235	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】			
目 水産業振興費	市民はもとより県内外の方々に賀露西浜地区の水産業を柱とする地域開発及び水産業の発展等をアピールするため、平成12年より「鳥取かにフェスタ」を実施している。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	720	松葉がにの産地としての鳥取市を情報発信し、併せて地元水産業の振興を図る。		
本年度要求額	720	賀露地域における松葉がにを県内外にPRすることで認知度を高め、消費拡大や魚価向上に努める。		
総務部長段階査定額	720	【事業の内容・実績】		
市長段階査定額	720	(事業の内容)		
区分	本年度予算額	概要 「鳥取かにフェスタ」開催事業費補助金		
財源内訳		事業主体 鳥取かにフェスタ実行委員会		
国・県支出金	0	開催予定時期 平成29年11月		
地方債	0	(事業の実績)		
その他	0	平成26年度 720千円		
一般財源	720	平成27年度 720千円		
計	720	平成28年度 720千円		
行財政改革課処理欄				

農047	項目名	漁業経営開始円滑化事業費	新規事業
予算書項目	漁業経営開始円滑化事業費	ページ	235
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 漁業後継者の不足の一因として、漁業の専門経営を目指す新規就業者が新たに着業する際、漁船等の初期投資に多大の費用を要することがあげられる。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業就業時に必要な漁船等の初期投資に対して助成することにより漁業の新規就労者の円滑な確保を実現する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 概要 漁協が漁船、漁具等を購入し新規就労者にリースする。 実施主体 鳥取県漁業協同組合 対象経費 漁具及び船外機等 3,300,000円×2/3=2,200,000円 負担割合 県 1/2、市 1/6 (事業の実績) 平成26年度 16,667千円(漁船1隻) 平成27年度 0円 平成28年度 280千円(漁具等)		
前年度当初予算額	0		
本年度要求額	2,200		
総務部長段階査定額	2,200	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,200	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	1,650		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	550		
計	2,200		
行財政改革課処理欄			

農048	項目名	沖合底びき網漁業生産体制存続事業費	新規事業
予算書項目	沖合底びき網漁業生産体制存続事業費	ページ	235
年度	H29	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 沖合底びき網漁業は、本市特産品である松葉がに及びハタハタ等を漁獲しており、東部地域の経済及び観光において重要な漁業である。しかし、漁船購入等の初期投資は極めて高額であり、また、維持管理費も高額であることに加え、乗組員等の不足、魚価の低迷等の理由で沖合底びき網漁業の経営体は減少傾向であり、沖合底びき網漁業の存続が危惧されている。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 意欲ある漁業者に対して漁船リース事業を推進する事により、本市の漁獲高の大半を占める沖合底びき網漁業の衰退を防止し、本市の漁業振興を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 概要 内容リース料の付加料部分(固定資産税、登録免許税、支払利息、保証料、漁協事務費、漁船保険料)を国、県及び市で補助する。 事業主体 鳥取県漁業協同組合 事業期間 16年(平成23年度～平成38年度) 事業費 5,340千円/年 (事業の実績) 平成26年度 9,024千円 平成27年度 6,304千円 平成28年度 5,175千円(見込)		
前年度当初予算額	5,775	その他財源の内訳	
本年度要求額	5,840	分担金	0
総務部長段階査定額	5,340	負担金	0
市長段階査定額	5,340	使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳			
国・県支出金	2,848		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,492		
計	5,340		
行財政改革課処理欄			

農049	項目名	漁港施設維持管理事業費		新規事業
予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	235	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】			
目 水産業振興費	平成12年度に鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と併せて6漁港となった。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	9,406	第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。		
本年度要求額	55,661	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	50,092	（事業の内容）		
市長段階査定額	50,092	漁港施設維持管理（光熱水費、修繕費、工事費等）		
区分	本年度予算額	福部地域 6,261千円		
財源内訳	国・県支出金 4,373	気高地域 24,885千円		
地方債 0	その他 2,919	青谷地域 18,946千円		
一般財源 42,800	計 50,092	（事業の実績）		
計 50,092		平成26年度 36,737千円		
		平成27年度 40,985千円		
		平成28年度 60,486千円（見込）		
行財政改革課処理欄		* その他財源の使用料は、漁港施設占用料。		

農050	項目名	水産多面的機能発揮対策事業費		新規事業
予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	235	所属名
年度	H29	農林水産部 林務水産課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】			
目 水産業振興費	漁業者の高齢化及び漁村人口の減少等により、水産業・漁村の多面的機能の発揮に支障が生じている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	498	環境・生態系の維持・回復や安心して活動できる海域の確保など、漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動を支援することで、本市水産業の振興を図る。		
本年度要求額	498	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	498	（事業の内容）		
市長段階査定額	498	内容 藻場の制作・設置、種苗の投入、食害生物の除去		
区分	本年度予算額	事業費 3,320千円（国70%、県15%、市15%）		
財源内訳	国・県支出金 0	実施団体 酒津、浜村、青谷地区の環境保全活動組織		
地方債 0	その他 0	（過去の実績）※平成28年度着手		
一般財源 498	計 498	事業費 助成額		
計 498		平成28年度 3,320千円 498千円（見込）		
行財政改革課処理欄				

農051	項目名	栽培漁業推進支援事業費	新規事業
予算書項目	栽培漁業推進支援事業費	ページ	235
年度	H29	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 これまで、本市においては県と連携しながら栽培漁業を推進し、水産物の安定供給・地域振興に資するため、漁業者が行う種苗等放流事業に助成してきた。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁場再生、漁業振興及び漁村の活性化のため、種苗等を放流し漁獲量の増加を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	1,049	(事業の内容)	
本年度要求額	1,177	放流種苗等 アワビ、サザエ、岩ガキ、ワカメ、キジハタ	
総務部長段階査定額	1,177	放流量 23,200個、49,000個、1,000個、260m、23,250尾	
市長段階査定額	1,177	事業費 5,391千円 (うち市助成額1,177千円 (県助成後事業費の1/2))	
区分	本年度予算額	(事業の実績)	
財源内訳		事業費 市	
国・県支出金	0	平成26年度 3,396千円 810千円	
地方債	0	平成27年度 1,576千円 514千円	
その他	0	平成28年度 4,768千円 1,012千円 (見込)	
一般財源	1,177		
計	1,177		
行財政改革課処理欄			

農052	項目名	漁港施設機能保全事業費	新規事業
予算書項目	漁港建設事業費	ページ	235
年度	H29	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 本市の第1種漁港は、近年、老朽化に伴い更新等が必要となっている。		
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 施設の維持管理を体系的に捉え、計画的に更新することにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	17,646	(事業の内容)	
本年度要求額	63,900	漁港施設の老朽化の状況を調査する機能診断等を実施し、その結果に基づき施設の機能を保全するために必要な対策方法を定めた機能保全計画を策定する。	
総務部長段階査定額	52,800	・夏泊漁港ほか機能保全計画策定業務 52,800千円	
市長段階査定額	52,800	(事業の実績)	
区分	本年度予算額	平成27年度 酒津漁港機能保全計画策定業務	
財源内訳		平成28年度 船磯漁港機能保全計画策定業務	
国・県支出金	26,400		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	26,400		
計	52,800		
行財政改革課処理欄			

農053	項目名	漁業研修事業費	新規事業
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	235
年度	H29	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】		
目 水産業振興費	現在、漁業就労者は減少傾向にあり、また、高齢化の進行により将来の漁業者の不足が懸念されている。また、新規に漁業への就業を希望する者はほとんど漁業経験がなく、新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	5,766	漁業経営体及び漁協等が新規漁業就業希望者に対し漁業技術等の研修を実施することにより、新規就業者を円滑に育成し、水産業の振興を図る。	
本年度要求額	10,261	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	10,261	(事業の内容)	
市長段階査定額	10,261	新規漁業就業希望者へ漁業技術や経営方法等習得のために行う研修に必要な費用を助成する。	
区分	本年度予算額	事業実施主体 漁業経営体、漁協等	
財源内訳		事業対象漁業種 沿岸漁業、沖合底びき網漁業	
国・県支出金	8,986	雇用予定者 新規3名 継続3名	
地方債	0	事業費 10,261千円(県 8,986千円、市 1,275千円)	
その他	0	(事業の実績)	
一般財源	1,275	平成26年度 22,931,599円(14名)	
計	10,261	平成27年度 4,326,608円(6名)	
		平成28年度 9,004,830円(7名)(見込)	
行財政改革課処理欄			

農054	項目名	漁獲共済掛金軽減事業費	新規事業
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	235
年度	H29	所 属 名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 水産業費	【事業の経過及び背景】		
目 水産業振興費	新日韓漁業協定により本市の漁船水揚げは減少し、漁業経営が悪化している。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	1,450	漁船の水揚げ減少による漁業経営の悪化を漁獲共済の活用を促進することによって緩和し、本市漁業の維持、存続を図る。	
本年度要求額	1,412	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	1,412	(事業の内容)	
市長段階査定額	1,412	国・県と連携しながら、漁獲共済の掛金に対し助成を行う。	
区分	本年度予算額	助成件数 71件	
財源内訳		助成額 1,412千円	
国・県支出金	0	(事業の実績)	
地方債	0	助成件数 助成費	
その他	0	平成26年度 71件 1,284千円	
一般財源	1,412	平成27年度 65件 1,251千円	
計	1,412	平成28年度 71件 1,412千円(見込)	
行財政改革課処理欄			

農055	項目名	内水面漁場環境漁業資源対策事業費		新規事業																				
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	235	所属名																				
年度	H29	農林水産部 林務水産課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236																							
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104																							
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 湖山池でヤマトシジミ増殖を推進するため、平成25・26年度で覆砂による底質改善効果について鳥取県が調査を実施し、覆砂によるシジミ増殖効果が示唆された。 これを受け、平成27年度から平成29年度まで、県と協調して湖山池覆砂支援事業を実施する。																							
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 貧酸素水塊発生水域等の環境影響がより少ない漁場を整備することで、シジミ資源を安定・増大させ漁業振興を図る。																							
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 新たな漁場を整備する覆砂事業に対する支援 事業実施主体 湖山池漁業協同組合 事業費 11,600千円(県 1/2、市 1/2) 事業量 V=1,300m ³ (事業の実績) 平成27年度 覆砂土量 V=1,551m ³ 平成28年度 覆砂土量 V=1,300m ³ (見込)																							
前年度当初予算額	11,400	総務部長段階査定額																						
本年度要求額	11,600	市長段階査定額																						
総務部長段階査定額	11,600	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
雑収入	0																							
その他	0																							
市長段階査定額	11,600	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>5,800</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,800</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,600</td> </tr> </table>			区分	本年度予算額	国・県支出金	5,800	地方債	0	その他	0	一般財源	5,800	計	11,600								
区分	本年度予算額																							
国・県支出金	5,800																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	5,800																							
計	11,600																							
区分	本年度予算額	行財政改革課処理欄																						
財源内訳																								
国・県支出金	5,800																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	5,800																							
計	11,600																							

農056	項目名	水道事業会計へ繰出		新規事業																				
予算書項目	水道事業会計へ繰出	ページ	221	所属名																				
年度	H29	農林水産部 農村整備課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241																							
款 衛生費	【10次総の施策体系】4201																							
項 他会計繰出	【事業の経過及び背景】 水道事業会計につき地方公営企業法に規定されているもの及び、特に必要と認められるものに対する繰出。また、平成29年度より水道事業の一元化、効率化のため、簡易水道事業が水道事業へ統合されるため、必要な経費を計上する。																							
目 水道事業会計へ繰出	【事業の目的及び効果】 水道事業会計への一般会計からの繰出により市水道局の行う事業の下支えを実施。																							
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 水道事業会計分 258,382千円 簡易水道事業分 875,760千円 (事業の実績) 水道事業 簡水事業 合計 平成26年度 77,194千円 336,361千円 413,555千円 平成27年度 72,412千円 303,272千円 375,684千円 平成28年度 99,778千円 327,247千円 427,025千円																							
前年度当初予算額	138,987	総務部長段階査定額																						
本年度要求額	1,134,142	市長段階査定額																						
総務部長段階査定額	1,134,142	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
雑収入	0																							
その他	0																							
市長段階査定額	1,134,142	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>197,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>936,242</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,134,142</td> </tr> </table>			区分	本年度予算額	国・県支出金	0	地方債	197,900	その他	0	一般財源	936,242	計	1,134,142								
区分	本年度予算額																							
国・県支出金	0																							
地方債	197,900																							
その他	0																							
一般財源	936,242																							
計	1,134,142																							
区分	本年度予算額	行財政改革課処理欄																						
財源内訳																								
国・県支出金	0																							
地方債	197,900																							
その他	0																							
一般財源	936,242																							
計	1,134,142																							

農057	項目名	環境保全型農業直接支援対策交付金	新規事業
予算書項目	環境保全型農業直接支援対策交付金	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るためには、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、国内農業の再生を図るとともに、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要である。 平成27年度に法制化され、「環境保全型農業直接支払交付金」事業を実施している。		
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を通じて、農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していくことにより、地球温暖化防止及び生物多様性保全を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	7,216	(事業の内容) ・事業内容 地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に対する支援 ・事業費 8,455千円(国50%、県25%、市25%) ・事務費 30千円	
本年度要求額	8,485	(事業の実績) 平成27年度 4,481千円 平成28年度 7,216千円(見込)	
総務部長段階査定額	8,485	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	8,485	(事業の内容) ・事業内容 地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に対する支援 ・事業費 8,455千円(国50%、県25%、市25%) ・事務費 30千円	
区分	本年度予算額	(事業の実績) 平成27年度 4,481千円 平成28年度 7,216千円(見込)	
財源内訳	国・県支出金 6,371	分担金 0	
地方債 0	地方債 0	負担金 0	
その他 0	その他 0	使用料 0	
一般財源 2,114	一般財源 2,114	手数料 0	
計 8,485	計 8,485	財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		贈収入 0	
		その他 0	
行財政改革課処理欄	jig		

農058	項目名	農道舗装補修等事業費	新規事業
予算書項目	農道舗装補修等事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 国内において食料を安定的に供給することが重要さを増すなか、農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設全般の整備・補修が求められている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 農道を整備することにより、農産物や農業用資材等の運搬を効率的に行うことができ、また農業用水路等を整備することにより、必要な用水量を確保し、排水の能力を高めることで農産物の生産性の向上を図る。農業用施設全般の適正な補修・修繕等をもって、農業環境の整備を行う。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	28,310	(事業の内容) 事業内容 農業用施設の維持補修 事業費 29,400千円(負担割合:県40%、市40%、地元20%)	
本年度要求額	35,562	(事業の実績) 平成26年度 26,454千円 平成27年度 30,726千円 平成28年度 26,655千円(見込)	
総務部長段階査定額	29,400	【事業の内容・実績】	
市長段階査定額	29,400	(事業の内容) 事業内容 農業用施設の維持補修 事業費 29,400千円(負担割合:県40%、市40%、地元20%)	
区分	本年度予算額	(事業の実績) 平成26年度 26,454千円 平成27年度 30,726千円 平成28年度 26,655千円(見込)	
財源内訳	国・県支出金 11,760	分担金 0	
地方債 0	地方債 0	負担金 5,880	
その他 5,880	その他 5,880	使用料 0	
一般財源 11,760	一般財源 11,760	手数料 0	
計 29,400	計 29,400	財産収入 0	
		寄付金 0	
		繰入金 0	
		贈収入 0	
		その他 0	
行財政改革課処理欄	* その他財源の負担金は受益者負担金。		

農059	項目名	小規模土地改良事業費	新規事業
予算書項目	小規模土地改良事業費	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 国内において食料を安定的に供給することが重要さを増すなか、農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設の整備・補修が求められている。 このような中、本市からの補修用原材料の支給により、地元の労力の提供による農道・水路等の簡易な補修が要望されている。		
項 農業費	【事業の目的及び効果】 地元が実施する農業用施設の補修に対し原材料を支給することにより、施工に伴う費用負担が軽減され、地域で共同して行う農業用施設の維持管理活動を促進する。		
目 農地費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 事業内容 地元が実施する農業用施設の補修に対する原材料(生コン、モルタル、砕石等)の支給 事業費 6,000千円(負担割合: 県50%、市50%) (事業の実績) 平成26年度 8,430千円 平成27年度 6,301千円 平成28年度 6,000千円(見込)		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	6,000		
本年度要求額	7,000		
総務部長段階査定額	6,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	6,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	3,000	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	3,000	
	計	6,000	
行財政改革課処理欄			

農060	項目名	岩美地区広域農道整備事業費	新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 鳥取地区広域営農団地の東部に位置する各生産団地及び各農業施設を結ぶ基幹農道を整備し、鳥取地区広域農道と接続させ、効率的、有機的な営農団地を確立し、農業の近代化、生産流通施設の整備及び管理組織体系の整備を併せ行い、地域産業の開発を促進する。		
項 農業費	【事業の目的及び効果】		
目 農地費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業主体 鳥取県(平成22年度～平成29年度) ・総事業費 1,255,838千円(負担区分: 国 61.0% 県 32.3% 市6.7%) ・事業内容 農道整備 855m 平成29年度 ・事業費 38,000千円 ・事業場所 福部町地内 ・事業内容 舗装工、地すべり対策工 (事業の実績) 平成26年度 9,944千円 平成27年度 5,008千円 平成28年度 8,040千円(見込)		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	8,040		
本年度要求額	2,546		
総務部長段階査定額	2,546	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,546	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	2,400	
	その他	0	
	一般財源	146	
	計	2,546	
行財政改革課処理欄			

農061	項目名	大井手地区集落基盤整備事業費(用水再編型)		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所属名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	現在、大井手用水を活用して古海揚水機場より湖山砂丘畑へ送水しているが、送水施設(ポンプ)が老朽化し更新する必要がある。また、大井手下流域の用水量を効率化し送水する必要があるため、必要な取水ゲート等を整備する必要がある。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	21,000	ポンプ、樋門、水路等の改修・整備を行い、無駄のない効率的な水利用をすることで必要用水量を確保し、用水確保に苦慮している農家の営農活動安定化を図る。		
本年度要求額	5,908	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	5,908	(事業の内容)		
市長段階査定額	5,908	・事業主体 鳥取県(平成24年度～平成29年度)		
区分	本年度予算額	・総事業費 670,000千円(負担区分:国50% 県30% 市15% 地元5%)		
財源内訳		・受益 戸数845戸 面積220.1ha		
国・県支出金	0	・事業内容 ①湖山砂丘畑送水対策(徳吉ポンプ場取水槽、池口揚水機場ポンプ、調整水槽、送水管等整備)		
地方債	5,300	②大井手下流域番水解消対策(転倒堰、スライドゲート、送水管、水路等整備)		
その他	0	平成29年度		
一般財源	608	・事業費 39,383千円		
計	5,908	・事業内容 取水施設工1箇所他		
行財政改革課処理欄		(事業の実績)		
		平成26年度 21,929千円		
		平成27年度 2,648千円		
		平成28年度 11,550千円(見込)		

農062	項目名	山上・水根地区地域ため池総合整備事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所属名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	河原町山上及び水根に所在する5箇所のため池に対して策定された総合整備計画に基づき、要改修と判断された2箇所のため池を改修する。要改修と判断された馬場堤(山上地区)及び湯坂谷池(水根地区)は、取水施設の老朽化が著しく取水管理が困難であり、早急に改善措置を行う必要がある。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	3,200	万が一、ため池が決壊した場合、下流の農地、農業用施設、民家等の被災が想定されるため、堤体の改修等必要な整備を行い、地域住民の安全・安心な生活環境を保つとともに、農地、農作物及び農業用施設の被害を未然に防ぎ、農家経営の安定化を図る。また地域全体の防災安全度を向上させる。		
本年度要求額	160	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	160	(事業の内容)		
市長段階査定額	160	・実施主体 鳥取県(平成24年度～平成30年度)		
区分	本年度予算額	・事業箇所 河原町山上地区;馬場堤 河原町水根地区;湯坂谷池		
財源内訳		・総事業費 159,000千円(負担区分:国55% 県29% 市14% 地元2%)		
国・県支出金	0	・事業内容 ため池改修2箇所		
地方債	100	・受益 個数74戸(馬場堤73戸、湯坂谷池31戸)		
その他	20	・受益面積 16ha(馬場堤15ha、湯坂谷池7ha)		
一般財源	40	平成29年度		
計	160	・事業費 1,000千円		
行財政改革課処理欄		・事業内容 用地買収補償費		
		(事業の事績)		
		平成26年度 3,280千円		
		平成27年度 800千円		
		平成28年度 3,200千円		
		*その他財源の負担金は受益者負担金。		

農063	項目名	福部地区特定農業用管路等特別対策事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、用水を配水する幹線配水管路、支線配水管路は主に石綿管が使用され、非飛散性かつ土中埋設で、一見、安定した状況にはあるものの、近年の老朽化により、漏水対応における補修時及び更新の際などでは石綿粉じんが飛散する危険性がある。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	7,182	福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、主に石綿利用され、また、近年、老朽化が顕著な管路を全体的に変更・更新することで、石綿に起因する健康被害等への影響を未然に防ぎ、かつ、安定的な用水確保を実現し、地域の特産品である「らっきょう」を主とした農業経営の安定及び農業の維持を図る。		
本年度要求額	990	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	990	(事業の内容)		
市長段階査定額	990	・事業主体 鳥取県(平成24年度～平成30年度)		
区分	本年度予算額	・総事業費 573,000千円(負担区分:国55% 県34% 市9% 地元2%)		
財源内訳	0	・事業内容 石綿管更新 L=7,654m		
国・県支出金	0	・受益 戸数286戸 面積88ha		
地方債	800	平成29年度		
その他	0	・事業費 11,000千円		
一般財源	190	・事業内容 管路工 L=150m		
計	990	(事業の事績)		
行財政改革課処理欄		平成26年度 2,700千円		
		平成27年度 2,915千円		
		平成28年度 5,850千円(見込)		

農064	項目名	今在家地区農業水利施設保全合理化事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	国は水利用・水管理の効率化・省力化を図るため、水路の再編・パイプライン化等を推進し、地域の中心となる経営体への農地集積を加速するため平成25年度から農業水利施設保全合理化事業を創設する。鳥取県はこれをうけ、河原町今在家地内で水利用の合理化を目的として事業を施行する。本市はこれに伴う負担金を支出する。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	11,998	鳥取市河原町地内に存在する高瀬堰及びこれを取水堰とする農業水利施設について、機能保全計画に基づく補修・改修及び合理化を図ることにより農業用水の安定供給を図り担い手への農地集積を行う。		
本年度要求額	1,500	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	1,500	(事業の内容)		
市長段階査定額	1,500	・実施主体 鳥取県(平成26年度～平成29年度)		
区分	本年度予算額	・事業箇所 高瀬堰		
財源内訳	0	・総事業費 124,000千円(負担区分:国55% 県27.5% 市10% 地元7.5%)		
国・県支出金	0	※負担按分(鳥取市:八頭町=85.7%:14.3%)		
地方債	700	・事業内容 樋門改修他		
その他	642	平成29年度		
一般財源	158	・事業費 10,000千円		
計	1,500	・事業内容 放流堰補修1式、用水路改修1式		
行財政改革課処理欄		(事業の事績)		
		平成26年度 2,098千円		
		平成27年度 5,474千円		
		平成28年度 9,500千円(見込)		
		*その他財源の負担金は受益者負担金。		

農065	項目名	大口堰農業水利施設保全合理化事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 国は水利用・水管理の効率化・省力化を図るため、水路の再編・パイプライン化等を推進し、地域の中心となる経営体への農地集積を加速するため平成25年度から農業水利施設保全合理化事業を創設する。鳥取県はこれをうけ、大口堰の水利用合理化を目的として事業を施行する。本市はこれに伴う負担金を支出する。			
目 農地費	【事業の目的及び効果】 大口堰は大口堰土地改良区が管理しているが、土砂吐は老朽化の進行や、人力による堰板の開閉作業は非常に危険な状況である。よって本事業により土砂吐の自動化整備を行い、水利用・水管理の省力化と担い手への集積を促進する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・実施主体 鳥取県(平成27年度～平成30年度) ・事業箇所 大口堰 ・総事業費 482,000千円(負担区分:国50% 県27.5% 市10% 地元12.5%) ・事業内容 頭首工 土砂吐改修 自動転倒ゲートW10m×H1.9m 平成29年度 ・事業費 200,000千円 ・事業内容 土砂吐改修(起伏ゲート製作設置) (事業の事績) 平成26年度 996千円 平成27年度 217千円 平成28年度 6,497千円			
前年度当初予算額	13,800	行財政改革課処理欄		
本年度要求額	20,000			
総務部長段階査定額	20,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	20,000	分担金	0	
区分	本年度予算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	18,000	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	2,000	繰入金	0	
計	20,000	贈収入	0	
		その他	0	

農066	項目名	大口堰農村地域防災減災事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 我が国は年間を通じて降雨が多く、台風の常襲地帯である。また大規模な地震及び伴う津波による被害を受ける危険にさらされている。近年の集中豪雨や地震等の災害により農業施設が被災し農地だけでなく地域住民の生命・財産にも被害を及ぼしている現状を鑑み、農業施設の整備状況を把握し、整備を行うことで総合的な防災・減災対策を講ずることによって災害に強い農村づくりを推進する。			
目 農地費	【事業の目的及び効果】 昭和50年代の災害復旧事業で大規模な改修が行われ、その後数回の改修を経て、現在の形状となっているが、固定堰直下の護床ブロック等は経年劣化による不等沈下や隆起等の不具合を生じている。改修を行うことにより水流を正常化し、流域の水災害を防止する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・実施主体 鳥取県(平成27年度～平成30年度) ・事業箇所 大口堰 ・総事業費 442,000千円(負担区分:国55% 県37% 市8%) ・事業内容 護床工(護床ブロック)一式 平成29年度 ・事業費 125,000千円 ・事業内容 護床工一式、仮設工一式 (事業の事績) 平成26年度 240千円 平成27年度 3,360千円 平成28年度 6,400千円(見込)			
前年度当初予算額	6,400	行財政改革課処理欄		
本年度要求額	10,000			
総務部長段階査定額	10,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	10,000	分担金	0	
区分	本年度予算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	9,000	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	1,000	繰入金	0	
計	10,000	贈収入	0	
		その他	0	

農067	項目名	湖山砂丘特定農業用管路等特別対策事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	湖山砂丘地区のかんがい用水管は、昭和28年度～昭和34年度の県営及び団体営かんがい排水事業により造成され、当時安価で施工性に優れていた石綿管が主に使用されている。供用開始から50年以上経過していることから、近年は老朽化による管の破裂や漏水事故が頻発しており、用水の安定供給のみならず、修繕時における石綿粉塵飛散による健康被害が危惧されている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	18,000	石綿管使用の管路を全体的に変更・更新することで、石綿に起因する健康被害等への影響を未然に防止し、かつ用水確保の効率化に伴う農業経営安定及び維持を図る。		
本年度要求額	18,000	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	18,000	(事業の内容)		
市長段階査定額	18,000	・事業主体 鳥取県(平成27年度～平成34年度)		
区分	本年度予算額	・総事業費 1,630,000千円(負担区分:国 55% 県 34% 市 9% 地元 2%)		
財源内訳	0	・事業内容 石綿管更新 L=28,595m		
国・県支出金	0	・受益 戸数 479戸 面積 97.3ha		
地方債	16,200	平成29年度		
その他	0	・事業費 200,000千円		
一般財源	1,800	・事業内容 管路工 L=4,000m		
計	18,000	(事業の事績)		
行財政改革課処理欄		平成27年度 897千円		
		平成28年度 4,385千円(見込)		

農068	項目名	大井手堰農業水利施設保全合理化事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	本地区は、一級河川千代川左岸の農地を灌漑する大井手川の取水減である頭首工として、昭和37年に築造されたものである。施設は大井手土地改良区が管理し、適正な水利調整及び日常管理を行い、また定期的な施設補修や再塗装等対応を行ってきたが、築造から50年余りを経過しており近年老朽化が顕著となってきている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	5,000	鋼構造物である土砂吐樋門は錆や腐食が激しく、操作管理に支障をきたしており、扉体のみならず躯体コンクリートについても経年劣化により摩耗・損傷が激しく進行している状況である。頭首工としての機能が失われれば千代川左岸の水田への供給が停止し、多大な損失を生じることとなる。よって本事業により土砂吐工の改修を行い、水利用・水管理の省力化を図り農業経営の安定・向上に資するものである。		
本年度要求額	2,000	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	2,000	(事業の内容)		
市長段階査定額	2,000	・実施主体 鳥取県(平成27年度～平成29年度)		
区分	本年度予算額	・事業箇所 大出手堰頭首工		
財源内訳	0	・総事業費 100,000千円(負担区分:国 50% 県27.5% 市 10% 地元12.5%)		
国・県支出金	0	・事業内容 土砂吐ゲート改修		
地方債	1,800	平成29年度		
その他	0	・事業費 20,000千円		
一般財源	200	・事業内容 土砂吐改修一式		
計	2,000	(事業の事績)		
行財政改革課処理欄		平成27年度 965千円		
		平成28年度 7,000千円(見込)		

農069	項目名	桂見地区農村地域防災減災事業費	新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 平成26年度に行われた地域ため池一斉点検において、鳥取市桂見地区にある西谷池から著しい漏水が確認された。周辺農地の主要な取水源になっているため池であるため地元地区で簡易な補修を試みたが改善はみられず、このままであれば堤体の崩壊による災害が危惧されるため早急な対策が必要になってきている。		
項 農業費	【事業の目的及び効果】 堤体の改修を行うことでため池の決壊を防止し、農業に必要なかんがい用水を確保するとともに、ため池下流域に広がる地域の水災害を防止する。		
目 農地費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・実施主体 鳥取県(平成29年度～平成30年度) ・事業箇所 西谷池 ・総事業費 85,000千円(負担区分:国55% 県34% 市11%) ・事業内容 ため池改修1箇所 平成29年度 ・事業費 20,000千円 ・事業内容 実施設計一式、用地買収補償一式		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,500		
本年度要求額	2,200		
総務部長段階査定額	2,200	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,200	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	1,900	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	300	繰入金	0
計	2,200	贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農070	項目名	河内地区土地改良事業費	新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 鳥取市河内地区は農家の高齢化・後継者不足が深刻であり、農地の耕作者が減少してきている。この地域に存する農地は、ほ場整備が未だなされており、河内地区では農地の耕作放棄化が進行してしまうのではと懸念している。		
項 農業費	【事業の目的及び効果】 河内地区では、地域で集落営農を立ち上げ集団的な農業に取り組むことを検討しているが、農地が狭小・不整形な場所については大規模機械等による効率的な営農が難しい。ほ場整備を行うことで農業基盤を整備し、組織的営農を促進する。		
目 農地費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・実施主体 鳥取県(平成29年度～平成32年度) ・事業箇所 河内地区 ・総事業費 152,000千円(負担区分:国55% 県30% 市10% 地元5%) ・事業内容 ほ場整備 A=11.0ha 平成29年度 ・事業費 15,000千円 ・事業内容 実施設計一式、換地費一式 (事業の事績) 平成28年度 2,206千円(見込) * その他財源の負担金は受益者負担金。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	2,000		
本年度要求額	2,250		
総務部長段階査定額	2,250	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,250	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	750
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	0	手数料	0
地方債	1,300	財産収入	0
その他	750	寄付金	0
一般財源	200	繰入金	0
計	2,250	贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

農071	項目名	宮ノ下・大杵地区土地改良事業費	新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 鳥取市国府町宮ノ下地区と大杵地区の袋川に設置された2箇所の頭首工が使用されないまま老朽化し、地震または洪水などの災害時に、これらが原因で堤防が決壊し住宅地へ被害が及ぶことが予想される。こういった被害を未然に防止するためこれらの頭首工を撤去することが緊喫の課題となっている。農業用河川工作物応急対策事業により、これらを撤去する事業計画を策定する。		
項 農業費	【事業の目的及び効果】 頭首工を撤去することで、破堤による住民への被害を未然に防止し、地域の安全を保障する。		
目 農地費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・実施主体 鳥取県 ・事業箇所 国府町宮ノ下地区、大杵地区 平成29年度 ・事業費 8,900千円(負担区分: 県 50% 市 50%) ・事業内容 事業計画策定業務一式(頭首工撤去事業計画策定)		
(単位:千円)	総務部長段階査定額 4,450		
前年度当初予算額	0	その他財源の内訳	
本年度要求額	4,450	分担金	0
総務部長段階査定額	4,450	負担金	0
市長段階査定額	4,450	使用料	0
区分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	0	財産収入	0
国・県支出金	0	寄付金	0
地方債	0	繰入金	0
その他	0	雑収入	0
一般財源	4,450	その他	0
計	4,450	行財政改革課処理欄	

農072	項目名	山根地区土地改良事業費	新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 【10次総の施策体系】2104		
款 農林水産業費	【事業の経過及び背景】 鳥取市山根地区は農家の高齢化・後継者不足が深刻であり、農地の耕作者が減少してきている。この地域に存する農地は、ほ場整備が未だなされておらず、山根地区では農地の耕作放棄化が進行してしまうのではと懸念している。		
項 農業費	【事業の目的及び効果】 山根地区では、地域で集落営農を立ち上げ集団的な農業に取り組むことを検討しているが、農地が狭小・不整形な場所については大規模機械等による効率的な営農が難しい。ほ場整備を行うことで農業基盤を整備し、組織的営農を促進する。		
目 農地費	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・実施主体 鳥取県 ・事業箇所 山根地区 ・事業費 10,000千円(負担区分: 国 50% 県 25% 市 25%) ・事業内容 事業計画策定業務一式		
(単位:千円)	総務部長段階査定額 2,500		
前年度当初予算額	0	その他財源の内訳	
本年度要求額	2,500	分担金	0
総務部長段階査定額	2,500	負担金	0
市長段階査定額	2,500	使用料	0
区分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	0	財産収入	0
国・県支出金	0	寄付金	0
地方債	0	繰入金	0
その他	0	雑収入	0
一般財源	2,500	その他	0
計	2,500	行財政改革課処理欄	

農073	項目名	五本松地区土地改良事業費		新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	227	所属名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	五本松地区は、昭和47年から昭和55年にかけて鳥取市青谷町の五本松台地に造成が行われ、これまで、梨、花木、楮などを栽培し地場産業の振興に寄与してきた地区である。しかし、近年は揚水設備の老朽化により揚水能力が低下しており、特に梨栽培において作業効率が低下し、農業者の負担が増加している。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	0	揚水系統の見直しを含め揚水施設の更新・改修を行い、維持管理の低コスト化及び農業生産性の向上を図る。		
本年度要求額	2,000	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	2,000	(事業の内容)		
市長段階査定額	2,000	・実施主体 鳥取県		
区分	本年度予算額	・事業箇所 鳥取市青谷町河原(五本松地区)		
財源内訳		・受益 戸数38戸 面積15ha		
国・県支出金	0	・事業費 8,000千円(負担区分:国50% 県25% 市25%)		
地方債	1,800	・事業内容 実施計画策定業務一式		
その他	0			
一般財源	200			
計	2,000			
行財政改革課処理欄				

農074	項目名	ほ場整備関連事業費		新規事業
予算書項目	かんがい排水等整備事業費	ページ	229	所属名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】			
目 農地費	現在、鳥取県が施行中の県営河内地区土地改良事業の換地業務を県から受託する。また、土地改良事業を計画中の青谷町山根地区における換地調整業務を実施する。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
前年度当初予算額	0	【事業の内容・実績】		
本年度要求額	7,500	(事業の内容)		
総務部長段階査定額	7,500	①河内地区		
市長段階査定額	7,500	・事業主体 鳥取市		
区分	本年度予算額	・事業年度 平成29年度		
財源内訳		・事業箇所 河内地区		
国・県支出金	1,100	・事業内容 換地業務一式		
地方債	0	・事業費 5,500千円(負担区分:県100%)		
その他	5,500	②山根地区		
一般財源	900	・事業主体 鳥取市		
計	7,500	・事業年度 平成29年度		
行財政改革課処理欄	・事業箇所 青谷町山根地区			
		・事業内容 換地調整業務一式		
		・事業費 2,000千円(負担区分:国55%、市45%)		
		* その他財源の諸収入は、県の委託料。		

農075	項目名	水田汎用化事業費	新規事業
予算書項目	水田汎用化事業費	ページ	229
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 稲作農家の経営多角化を進め、農業所得の向上を図ることを目的として平成28年2月に鳥取県が制定した「田んぼの汎用化による園芸産地拡大支援モデル事業費補助金」を活用し本市農業の収益性向上を図る。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 本市農業の成長産業化を図るため、水田の汎用化により収益性の高い園芸作物への転換ができる基盤を整備する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場		
前年度当初予算額	0	(事業の実績) 平成28年度 1,008千円 (見込) ※9月補正計上	
本年度要求額	2,052	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
総務部長段階査定額	2,052	(事業の実績) 平成28年度 1,008千円 (見込) ※9月補正計上	
市長段階査定額	2,052	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
財源内訳	計 2,052	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
国・県支出金	1,282	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
地方債	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
その他	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
一般財源	770	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
計	2,052	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場	
行財政改革課処理欄	【事業の内容・実績】 (事業の内容) 県の補助事業に基づき農業者等が実施するほ場の排水機能向上対策及び既設暗渠対策に間接補助を行う。 事業費 2,564千円 (負担区分: 県 50%、市 30%) 事業内容 暗渠 11,000円/10a 耕盤の破碎 10,000円/10a ほ場均平 35,000円/10a 額縁明渠 7,000円/10a 本暗渠の改良 15,000円/10a 暗渠管の洗浄 20,000円/ほ場		

農076	項目名	農業基盤整備促進事業費	新規事業
予算書項目	農業基盤整備促進事業費	ページ	229
年度	H29	所 属 名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業生産基盤の整備をきめ細かく実施し、意欲ある農業者が安心して新しい営農に取り組めるよう農業用排水施設、暗渠排水の新設変更等の農業基盤整備を行う。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 老朽化施設の更新、用排水施設の増設等の農業水利施設の整備、暗渠排水等の農地の整備をきめ細かく実施し、排水不良や、用水不足に対応するとともに経営規模の拡大や、戦略作物・地域振興作物の生産を促進し農業所得の向上にも資する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)		
前年度当初予算額	49,120	* その他財源の負担金は受益者負担金。	
本年度要求額	12,120	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
総務部長段階査定額	12,120	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
市長段階査定額	12,120	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
財源内訳	計 12,120	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
国・県支出金	7,800	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
地方債	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
その他	2,400	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
一般財源	1,920	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
計	12,120	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)	
行財政改革課処理欄	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ・事業内容 農業用排水路整備・区画整理 ・事業箇所 良田地区 ・事業費 12,000千円 (負担区分: 国 50%、県 15%、市 15%、地元 20%) ・事務費 120千円 (事業の実績) 平成26年度 26,045千円 平成27年度 27,603千円 平成28年度 37,751千円 (見込)		

農077	項目名	ため池ハザードマップ作成事業費	新規事業
予算書項目	ため池ハザードマップ作成事業費	ページ	229
年度	H29	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 災害基本法では、「市町村は基本的な地方公共団体として住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、防災に関する計画を作成し実施する責務を有する」と規定されており、ため池を取り巻く環境の変化を考えると、ため池ハザードマップの作成は市町村が主体となる必要がある。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 ため池ハザードマップを作成することにより、災害発生時に迅速かつ確かな避難を行うことができ、災害による被害の低減を図ることができる。また、地域住民自らが地域の危険箇所を確認し、災害時の対処方法を検討することで防災意識の向上を図る。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)		
前年度当初予算額	2,800		
本年度要求額	3,200		
総務部長段階査定額	3,200	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
市長段階査定額	3,200	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
財源内訳		【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
国・県支出金	3,200	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
地方債	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
その他	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
一般財源	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
計	3,200	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ため池ハザードマップの作成 4箇所 負担割合 国 100% 事業費 3,200千円 (事業の実績) 平成26年度 4,860千円 平成27年度 2,497千円 平成28年度 2,800千円(見込)	
行財政改革課処理欄			

農078	項目名	多面的機能支払交付金	新規事業
予算書項目	多面的機能支払事業費	ページ	229
年度	H29	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 総務経営係 0857-20-3241		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民が享受している。しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動により支えられている多面的機能の発揮に支障が生じている。また、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業が有する多面的機能の適切かつ十分な発揮につながるものである。農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しするものである。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)		
前年度当初予算額	204,248	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
本年度要求額	212,276	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
総務部長段階査定額	177,663	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
市長段階査定額	177,663	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
区分	本年度予算額	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
財源内訳		【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
国・県支出金	133,337	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
地方債	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
その他	0	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
一般財源	44,326	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
計	177,663	【事業の内容・実績】 (事業の内容) ①事業費 173,751千円 農地維持支払交付金 67,531千円 資源向上支払交付金 106,220千円 ②事務費 3,912千円 (事業の実績) 平成26年度 52,879千円 平成27年度 202,607千円 平成28年度 206,376千円(見込)	
行財政改革課処理欄			

農079	項目名	市街地河川環境維持事業費	新規事業
予算書項目	市街地河川環境維持事業費	ページ	229
年度	H29	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農地費	本市を流れる一級河川山白川は、農業用水及び生活用水として重要な機能を有しており、また、自然環境、景観及び防災等にも重要な役割を果たしている。この河川環境を保持するためには、清掃のみではなく通水管理等が必要であるが、それを担う土地改良区に対する負担は増大している。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	400	河川環境保持のため農業用水路等を利用した通水管理を行う大口堰土地改良区に対して、増加する維持管理経費の負担を軽減することを目的とし、通水管理を適切に行うことで、河川環境保持、また、豪雨時の河川氾濫防止へとつながる。	
本年度要求額	400	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	400	(事業の内容)	
市長段階査定額	400	市街地の河川環境改善を目的として導水する場合において、経路となる農業用水路等の維持管理に要する経費に対して補助する。	
区分	本年度予算額	平成29年度	
財源内訳	0	大口堰土地改良区 400千円	
国・県支出金	0	(事業の実績)	
地方債	0	平成27年度 252千円	
その他	0	平成28年度 400千円(見込)	
一般財源	400		
計	400		
行財政改革課処理欄			

農080	項目名	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	新規事業
予算書項目	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	ページ	229
年度	H29	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 20-3244		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】		
目 農地費	中山間地域では高齢化・担い手不足が進行し、集落・地域だけでは農業生産基盤の維持管理が困難となっている地域が増加し閉塞感が高まっており、都市部の自治会・企業等の外部からのサポートが求められている。		
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】		
前年度当初予算額	1,770	地域貢献に前向きな都市部の自治会・企業等の外部サポーターとの協働により、低コストかつ持続可能な農業・農村の活性化を目指し、新たな地域ブランド等を創出する意欲的に生産基盤の保全・自立的な農業を行う集落・地域に対して支援することで、交流活動を通じた農業・農村の保全意識を高める。	
本年度要求額	2,370	【事業の内容・実績】	
総務部長段階査定額	2,370	(事業の内容)	
市長段階査定額	2,370	①共生の里推進加速化事業	
区分	本年度予算額	企業との連携協定により行う農地・用水路・農道等の地域資源保全活動、営農支援に必要な経費に対して助成する。	
財源内訳	1,580	平成29年度	
国・県支出金	0	事業費 1,200千円 2協定(補助率:県 2/3、市 1/3)	
地方債	0	②むら・まち支え合い共生促進事業	
その他	0	都市部の町内会等との協定により行う資源維持保全作業や農業体験等に必要な経費に対して助成する。	
一般財源	790	平成29年度	
計	2,370	事業費 1,170千円 4協定(補助率:県 2/3、市 1/3)	
行財政改革課処理欄	(事業の実績)		
		平成27年度 1,200千円	
		平成28年度 1,770千円(見込)	

農081	項目名	中山間地域等直接支払交付金	新規事業
予算書項目	中山間地域等直接支払事業費	ページ	229
年度	H29	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】総務経営係 0857-20-3241		
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 中山間地域等直接支払事業法制化に伴う新規事業開始（通算18年目）		
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 条件不利地である中山間地域において農業生産活動を行う農業者等に対しその経費の一部を助成することで、農業生産活動の継続を推進し、耕作放棄地の発生を防止する等、多面的機能を確保する。		
(単位:千円)	【事業の内容・実績】		
前年度当初予算額	106,297	(事業の内容)	
本年度要求額	110,042	・対象地域 特定農山村法、山村振興法及び過疎法で指定された地域等に所在する 面的まとまりのある農用地等。	
総務部長段階査定額	110,042	・対象者 集落協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者等。	
市長段階査定額	110,042	・実施期間 平成27年度から5年間(第4期対策)	
区分	本年度予算額	平成29年度	
財源内訳		①事業費 106,494千円 補助率 三法地域 : 国 50%、県 25%、市 25% 知事特認地域: 国 33%、県 33%、市 34%	
国・県支出金	81,705	②事務費 3,548千円	
地方債	0	(事業の実績)	
その他	0	平成26年度 112,730千円	
一般財源	28,337	平成27年度 106,437千円	
計	110,042	平成28年度 109,752千円 (見込)	
行財政改革課処理欄			